新京日日新聞
夕刊
十月二十三日
本紙　五錢　月一圓
定價　郵税　十五錢
廣告料金　普通一行一圓半　特別同二圓半
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電(3)三三二五番・三三〇〇番
發行人　十河榮
編輯人　和波顯
印刷人　水越内之介

大元帥陛下、記念觀兵式を御親閲

紀元二千六百年大觀兵式を御親閲あらせられる　大元帥陛下【東京代々木練兵場にて謹寫】

花輪總領事　駐滿大使館へ

【東京發國通】外務省では在シドニー總領事秋山理敏、在ウイン總領事山路章の兩氏を理職のまゝ勅任總領事に昇格せしめ、なほ南京總領事花輪義敬氏を駐滿大使館參事官に轉任せしめることになり近く正式發令される

關東軍參謀長更迭　後任木村兵太郎中將

【東京發國通】陸軍省廿二日發表
陸軍中將　飯村穣
參謀本部附被仰付
陸軍中將　木村兵太郎
關東軍參謀長被仰付
陸軍少將　武内修二郎
補鴨綠江長監
陸軍少將　落合忠吉
補陸軍自動車學校長

安藤、岡部兩中將　廿四日參内

【東京發國通】二ケ年半に亘り幾多の戰果に輝く前南支方面陸軍最高指揮官安藤利吉中將は榎丸副官を帶同廿一日午後四時五十五分國府津驛着國府津館に入り同所で一兩日靜養戰塵を洗つて廿四日午前七時七分國府津驛發同九時十分東京驛着列車で入京、北支、滿洲の野に轉戰三年有餘赫々の武勳を樹て同じく歸還した岡部直三郎中將と共に宮内省差廻しの自動車で參内、天皇陛下に拜謁仰付られ東條陸相杉山參謀總長侍立の下に夫々軍状を奏上する

呂民生部大臣視察

呂民生部大臣は田原秘書官帶同廿二日午後二時十分發あじあで南滿方面の農産物出荷督勵に赴くが、その途次各地教育視察をも併せて行ふ、日程左の如し
△廿三日　農大、工大△廿四日　藥劑師養成所、盛京醫大△廿五日　滿洲醫大△廿六日―廿九日　錦州方面△二十九日―卅日　溝帮子、營口方面△卅一日　大石橋、湯崗子方面

我等かく鬪へり　（三）　ペスト防疫戰線報告記

遮斷線の守り　冷寒の深夜に嚴然　防疫警護隊

防疫本部の〝挺身隊〟を還しき白衣の天使〟と言ふならば警察官の編成する防疫警護隊は〝防疫の鬼〟とでも稱すべきものであらう、ペスト發生と同時に逸早く活動を開始した之等の警護隊は〝人民保護〟の本然の姿に立脚して文字通り不眠不休市民の保護警戒に獻身的努力を續けて來たのだ、一定の規律のもと毅然として危險地區に挺身し日夜間斷なき法的保護を市民の上に加へんとする彼等の崇高なる努力は今次のペスト禍に於ける衛生部隊の華として國都防疫史上に赫々たる偉勳を樹立せしめたのである
風采の初秋の國都、道行く人もなき深夜の遮斷境界線に毅然と佇立して立哨の任に當る彼等の姿は恰も占領地區を守る我が第一線部隊の歩哨にも似て見る人の心に一種崇嚴なる感謝の念を抱かしめずには置かないものがある
　　　　◇
首都警察廳がその掌握する取締權限を發布して今次のペスト防疫に盡した役割は衛防疫本部及び市の防疫本部の不滅の功績と共に特筆大書すべきものがある、殊に首警佈告第二十八號を以て十月十四日發せられた
「傳染病豫防法第二十一條に依り當分の間〝マスク〟を裝着せずして外出、するを禁ず」同廿九號「一、劇場、映畫館其他の興行二、射的場麻雀倶樂部撞球場其他の遊戯場及びダンスホールの營業三、屋内又は屋外の集合」を十月十四日より二十日まで禁止す、及び翌十五日の「一、古着、ボロ古綿類の賣買二、毛皮類、衣類及寢具類の入賃並に賣流品の販賣」を十五日以降當分禁止す、から更に十九日附佈告二十二號の「〝民族〟の交遊を遮斷せる〝トタン塀〟の保護云々」の前後二回に亘る首警佈告は能く適時に發布されて市民の防疫心を指導強化し全市の防疫體制に確固不動な據點を提供したのである
　　　　◇
併しながら斯うした臨時取締法規が極度に一部市民の利害關係に影響し一時的とは言へ不均衡な社會狀態を現出する以上其處には當然諸種のデリケートな經濟問題が發生し必ずしも當局の意圖する處に市民が積極的な自主的防疫陣を完遂するものとは斷言出來得ないのである、首警當局に與へられた問題は〝佈告〟そのものではなくて其後にかける取締法規の徹底如何である、かくして首警當局の涙ぐましい活躍が始まつたのだ、法の尊嚴は守られねばならない、いやそれ以上に四十五萬市民を斷乎として黑死病の苦患から救ひ出さねばならないのである
「鬼面菩薩心」と言ふ言葉があるとすればそれは彼等警察官の上にのみ冠せらるべきものではないであらうか――
　　　　◇
之等の警察官の内防疫陣の中核體をなす警護隊は首警を本據として現遮斷區域を管轄する中央通署に勤員され更に朝日、東三條、兒玉公園の三派出所に分派されて遮斷線に立哨警戒の任に當るのである
皆さんが親切にして下さるので却つて恐縮してゐる次第です、第一線の將兵の方々を思ふとこんな所に一晩位立つてゐるのは何でもないです
警護隊の一人は記者の慰問に斯う答へた、果して何んでもないことであらうか？お蔭であらう、而も彼等四十五萬市民が安心して働くことが出來るのは一體誰は吾々が安眠を貪つてゐる間も常に街頭に立つて不變警の役目を果してゐて呉れるのである
　　　　◇
何時か東三條の遮斷線で美しい國防婦人會員から慰問新聞を慰問品として受取つてゐた若い滿系の警察官があつた「ありがたうございます」彼は覺束ない日本語で斯う禮を述べると同時に毅然たる擧手の禮でその厚意を謝してゐた記者は圖らずもその光景を目擊して一瞬慄然たる感激を覺えたことを今以て明瞭に記憶してゐる〝民族協和〟警民一體〝は單なる掛聲〟のみであつてはならない、この美しい情景は百の民族協和論より如何に尊いのであらう、暮色漸く迫らんとする國都の晩秋滿鐵醫院の紅葉した樹を背景にしてすつきりと立つ秀麗なる二つの影、而も彼等を結ぶものは美しい感謝と禮讓である、まことミレーの〝晩鐘〟にも比すべきこの名畫面は彼等の涙ぐましい努力をカンバスとして描かれた防疫國都の全表情であらねばならない（この稿終り）
【寫眞は警戒に當る警護員】

消毒して入浴

【解放近き三角地帶】

寒心！油斷の氣配　捕鼠成績極て不良　最後の協力、積極化要望

猖獗を極めた國都のペスト禍も軍官民一致の二旬に亘る必死の活動によつて一路終焉への道を辿りつゝはあるが、鬪ひはまだ了つたのではない今や疫魔の徹底的殲滅を期して最も恐るべきペスト菌の媒介物たる鼠の撲滅に最後の追擊戰が全力を擧げて全市に展開されてゐるのである即ち〝鼠撲滅週間〟は一匹も逃すなのスローガンを高く掲げ協和會首都本部の音頭によつて去る十九日より開始した、然し全市の捕鼠數は第一日九十四、第二日は百餘匹、第三日は二百餘匹といふまことに寥々たる成績であつた、捕鼠數は捕鼠器數量の一割といふ統計が示されて現在國都の捕鼠器數は軍部から借受けて配布したもののみでも敷島區八千有餘個、寬城區に二千數百個長春區に二千有餘個計約一萬二千個がある、この數量から計算しても全市にかける捕鼠數は一日に千餘匹を優に越える筈なのであるがかくの如き意外の不成績を示したことは一に市民の努力が足らざることを示し心に緩みを生じた證左とも見られるのである、また反面にかては保菌鼠を隱さうとする不心得からとも想像されてゐるが、いづれにしてもこの不成績は惹いて疫魔の包圍陣形を縮小する上に非常に困難が感じられてをり防疫當局に於いては全市一齊休業の上全力を捕鼠に傾注せしめる强硬なる決意さへ抱いてゐるのである、鼠撲滅週間も後二日間が殘されてゐる、最後の五分間全市民打つて一丸となり捕鼠殲滅に積極的協力が强く要望されてゐる

各組長陣頭に　受持を巡回督勵　敷島區の對策

敷島區では鼠の撲滅週間の不成績に鑑みけふ二十二日午前十一時半から記念公會堂にて小川中央通警察署長を迎へ區内町會長會議を開催對策について愼重協議した結果殘る週間三日間は各組長が陣頭に立ち受持を巡回督勵に努めるほか捕鼠器を所持しながらこれを使用せぬといふ不心得者を發見した場合斷乎たる處分を以てのぞむといふ强硬な方針を決定し全區民擧げて捕鼠殲滅に最後の頑張りを見せる事となつた

弘報協會慰問金

國都のペスト禍と鬪ふ人々に滿系と同構の慰問が集つてゐるが、弘報協會では職員一同が醵金して金六十圓と協會自體から金百圓を合せて廿一日防疫慰問金として當局へ寄託した

慰問金の分配　防疫委員會準備急ぐ

惡疫ペストの防疫工作に一役買つて之が側面的工作面に救濟事業に乘り出した新京特別市公署臨時防疫委員會ではペストの終熄期を控へて健康隔離者の住宅、衣類等に積極的な溫い手を伸ばすことゝなり現在寬城子第一國民高等學校に收容中の二百餘名に對し日系は吉野町三丁目東亞道宿舍・吉野寮へ、滿系は市内各長産所を解放して應急住宅に當てると共に夜具衣類等を既に補給してゐるが、更に防疫救濟の徹底を期するため市當局では毎日午前九時より防疫委員會を開催することに決定、二十二日の第一回委員會では取敢へず現在迄に市が受付けた慰問金一萬二千五百八十三圓七十三錢を各健康隔離者に分配することを協議し目下これが具體的方法を考究中である尚は一方市では兒玉公園から日本橋迄の下水道、マンホール一キロ餘りの大掃除を行ひ鼠の温床である下水内の通道路を徹底的に遮斷することになつた

山下氏から

市内常盤町三丁目十五號の十二山下肇一氏から

この熱心！

防疫員『何回目の注射ですか！エッ六回目？…それも五回目は昨日したばかりですつて、それぢやまだ結構ですよ』
御婦人『イイエ毎日位やらんと安心出來ないんですから！』（晃）

防疫戰士へ　大新京料理店組合から寄託

國都にペスト發生以來既に二旬餘、其の間生死を賭して防疫に挺身せられつゝある軍官民の防疫戰士に感謝の微意を表したしと大新京料理店組合から二十二日金一百圓を寄託して來た
作氏は二十二日國防獻金を本社に寄託に際しペスト防疫に努力されつゝある方々に感謝の微意を表したしと金十圓を寄託した

宣傳より實行を　首都本部の〝隣組〟に望む

協和會首都本部が、愈よ「隣保協和全市一家」のスローガンを掲げて、隣組組織に着手するといふ、甚だ結構な企てである▼但し從來首都本部のなすところを見るに、往々宣傳に急にして、實行の之に伴はぬものがあつた▼この隣組にしたところでその計畫として發表されたものを見るに分會、班、組の組織であつて、之は既に出來上つてゐる筈である、例の石炭査定申告は確かこの班、組の組織を通じてすると、聞かされた記憶する▼幾分違つてゐるところと言へば從來の組は二十人單位だつたのを今度は十人單位とした、ただそれだけである、之に日本内地の眞似をして隣組の名を附したといふに過ぎない▼之を事新らしく宣傳するは寧ろ今までの首都本部の宣傳し來つた分會の下部組織としての班、組がのはきり何も出來てゐなかつたことを自白するものである▼協和會のいふ隣組は決して新しく組織するものでなく、事實は單に在來の組を二分又は三分するに止まる▼然りとすればその前に在來の二十戸乃至三十戸を單位とする組の利害得失を研究することが肝要である、今迄の組が大きすぎて隣保協和の目的を達し得られない事が明になつて初めて、改正の必要を叫ぶべきである▼かく云つたからとて市井子は決して首都本部の今度の計畫に反對するのではないただ宣傳よりも實行を先にして貰ひたいと希ふのである▼それには敷島區の如き既に三十年の歴史を有し町會としての班、組の組織が完備し今度のペスト防疫に際してもも立派なる機能を發揮しつゝある敷島地區は當分そのまゝとして置くがいゝ▼そして未だその組織の充分ならざる滿系地區及び新來者の多い新市街地區に對し新理想に依る班組の組織を整備せしむることに主力を注ぐべきである▼從來の失敗は全市劃一主義より起つた場合が多い、形式よりも實質である、ゆめ〳〵心して國民組織强化運動を、徒らに宣傳に終らしむる勿れ

藥局の暴利　全市に擴大！

ペスト禍の裏を潛る暴利の虫摘發のため首警經濟股では都下各署經濟係を總動員してマスク、ガーゼ、消毒藥を始め衛生必需品の不正販賣摘發に目を光らせてゐたが、吉野町某藥局他二十餘軒を暴利違反で檢擧、本紙に報道徹底を取調べを開始した
これらは何れも時局を利用してー儲けせんとマスク、ガーゼ等を十割前後の暴利で販賣してゐたものだが押收されたマスクの中には口を掩ふ程度のガーゼ一切に木綿糸を兩端につけた怪しげなものもあり係官を激させてゐるなほ取調べの進捗により市内滿系二百餘軒、日系百五十餘軒に製造元を加へて計五百餘軒に上る藥局、商店等の暴利違反が發覺したもの如く、十二日朝來勝目股長の總指揮下に全市一齊に檢擧の網を下したが、近く取調完了を俟つて初の送局を行ふこととなつてゐる

沿線部落の一齊消毒實施　鐵道警護隊の側面協力

軍官民一致必死の防疫殲滅戰に猖獗を極めたペスト禍も漸く終熄の一途を辿りつゝある折柄國都の玄關新京驛に鐵道沿線の防疫警護に積極的協力、力强い活動を展開してきた新京鐵道警護隊では更にペスト殲滅の徹底を期し鐵道沿線部落の一齊消毒を來る廿四日を期して行ふべく準備を進めてゐる

滿映の慰問映畫

滿洲映畫協會では廿二日夜七時より國防會館に於て、防疫本部の人達の日頃の勞を慰問すべく映畫の夕を開催する事になつた、上映々畫は左の如くである
▼……東寶映畫「ハモニカ小僧」
▼……滿映ニュース（一〇三號）

協和會全國工作員大會

協和會全國工作員大會第二日目は北安省轄正工作案を本會議に上程、高原北安省指導科長より工作案の大綱説明を聽取して協和會の工作參加機關を協議した後協和會各級委員會の方法論につき再討議を行ひ、引續き會務機構、聯合協議會と各級委員會、國民組織と協和會の各分科に入り徹底的論議をなした

滿鐵東京支社長　古山勝夫氏內定

【東京發國通】滿鐵東京支社長岡田卓雄氏の理事昇格に伴ふ後任支社長には現鐵道總局企畫委員會幹事長古山勝夫氏が就任することに內定したなほ岡田新理事は來る廿五日東京驛發大連本社に赴任する

人事往來

着京

△興安東省次長　省政問題につき中央當局と事務打合せのため劉山興安東省次長は廿二日午後三時發列車で上京廿七日歸任の豫定
△照井長次郎氏（特産物對日輸出組合理事）廿二日來京ヤマトホテル
△小玉右衛門氏（易斷家）同第一ホテル
△岩本榮吉氏（大連國際運輸）同
△和田慶治氏（奉天三井物産）同
△富加見用一氏（哈爾濱滿洲國官吏）同帝都ホテル
△宍戸良三氏（同）同
△八木技德氏（奉天會社員）同櫻ホテル本館
△八十川政樹氏（同）同
△興津時馬氏（熱河鐵山重役）同三國ホテル
△夜松爲三郎氏（遼東鋼道工業）同
△原田和明氏（大石橋南滿礦業）同
△大橋政次氏（牡丹江製材業）同國際ホテル
△白石司氏（東京水上洋行）同
△富岡傳氏（大東港建設局）同

出發

△溝口三郎氏　北京へ
△原田辰雄氏　奉天へ
△細谷定一氏　鞍山へ
△松岡茂藏氏　哈市へ
△吉田福太郎氏　東京へ
△益野龍太郎氏　哈市へ
△老田茂氏　同

獨、戰争報道禁止

【ニューヨーク廿一日發國通】U・Pベルリン電によれば獨政府はベルリン時間廿一日午後十一時より廿二日午前六時までの七時間にわたり總べての戰爭關係ニュースの報道を禁止する旨發表した、この禁止令は外國新聞通信機關ドイツ通信機關およびラヂオなどに適用されドイツにとつて有利不利を問はずまた獨空軍の對英爆擊の報道をも含めあらゆる軍事關係ニュースを禁止するものである

英、獨伊を猛襲

【ロンドン廿一日發國通】英空軍省發表＝英空軍は廿一日夜北方はベルリンより南方は北部イタリーに亘る廣汎な地域に亘り空襲、兩地域及び獨軍の對英上陸作戰基地その他に猛爆擊を加へた

英陸相近東動靜

【ローマ廿一日發國通】近東方面巡視中のイーデン英陸相は廿一日午前エルサレムよりシリアのベールートに到着したが、途中トランスヨルダン國王エミール・アブダラと重要會見を行つた【寫眞イーデン英陸相】

だあばん丸釋放

【ハミルトン（バーミユダ島）廿一日發國通】去る十七日來英官憲により積荷檢査を理由にバーミユダ島ハミルトン港に抑留されてゐた郵船だあばん丸は廿一日漸く釋放されニューヨークに向け出帆した、英官憲は積荷檢査の結果貨物千六百トンを戰時禁制品と認定し陸揚を命じたが如何なる貨物を陸揚げさせられたかは判明しない

柏原氏起訴さる

【ロンドン廿一日發國通】去る十九日英官憲のため逮捕されたシンガポール在住邦人柏原氏の消息は各方面の注目を惹いてたが、廿一日エクスチエンジ・テレグラフ通信シンガポール電の報ずるところに依れば柏原氏は防諜法により起訴された

泰首相强硬宣言

【バンコツク廿一日發國通】ルアン・ピブン泰首相は廿一日對佛印失地回復問題に關しラヂオ演説を行ひ泰國政府は飽くまで問題が血を見ずして解決されることを希望するが正當なる國境が確定されるにあらざれば如何なる解決策にも耳を藉さぬであらうと强硬方針を宣明した

バーレン島爆擊

【ニューヨーク廿日發國通】伊空軍のバーレン島爆擊の報は占領地域の世界的擴大を意味するものであり然も長距離爆撃飛行を眼目とするだけに齊しく軍事消息通筋の注目を惹いてゐるが、その飛行基地につき當地に達した情報はドデカネス諸島中の基地か或はイタリア東アフリカであらうといはれてゐる、何れにせよ大型爆彈を積んで砂漠と海上數千キロを越えて爆擊したわけで然も伊空軍司令部の發表せし如く同地石油送油管貯油所などに大損害を與へたとすれば世界空軍史上に特筆すべき成功と見られてゐる

大行山系地區　頑敵を猛攻

【保定廿一日發國通】河北省西部山地に一大殲滅戰を展開中のわが長松、吉井、荒井、川野、井出、山崎等の各部隊は敵根據地を目指して所在の敵を撃退しつゝあり一方これに協力せる山村部隊も漸く肌を刺す寒氣の山嶺を縫つて敗敵を急追、刻々包圍圈を縮小しつゝあり、また板垣杉本部隊〝は敗走の敵集團に猛擊を加へてその退路を遮斷、殷々たる銃砲聲は大行山系の山谷に谺し敵の殲滅は目睫に迫つた
即ち板鋪（長辛店西方七十キロ）東北方高地を占領せる約一千の敵に對し十五日來猛攻を加へつゝあつた長松部隊は逐次敵陣地を奪取しつゝ十九日陽和區下紐院の敵右翼に進出、廿日遂にこれを完全に擊退した目下判明せる敵の遺棄死體は六十五、わが損害戰死三、負傷十五

日々是好日

重慶側の前線は不安で動搖しつゝあるといふ、前線のみの事ではあるまい
×
蔣による國内統一の夢がつひに潰え去る、ビルマ路再建の如く前途は暗い
×
近東の情勢にも變革を見るいまや歷史は戰火の中に作られて行く
×
ソ聯に取り入らうとする米國、その底意が見え透いて嫌らしい
×
防疫戰最後の追擊へ、明暗交々の巷の表情を早く明朗一色にしたいもの

新映畫紹介

闘ふ男

同讀・戰地から歸還してから久々の御存知東男〃〃新妻鏡〃に次いでの主演作品、虎造の特別出演、虎造としては空前の麥人にだしの名演技を番ふと言はれる、花井蘭子が藝者に扮する他清水美佐子、横山運平等の出演がある、原作は萩原四朗、脚色大和田九三、演出は「喧嘩鳶」「花つみ日記」「化粧雪」の石田民三半年振りの作品である

娯楽

東寶 移動文化隊活潑
ロッパ、エノケンも混り

昨夕既報の通り松竹も愈よ本格的な移動演劇に乘りだしたが、東寶移動文化隊運動も中々活潑であるが、その構成分子を見ただけでもなかなか豐富だが、東寶關係の各劇團が最も手っ取り早く簡單に動きかけるやうな團體ばかりだから、たしかに種々便利もあり、効果もあげることであらう、東寶移動文化隊の構成團體の名を列擧すれば次の如くである、東寶國民演劇團移動班（東寶劇團）東寶舞踊隊移動班、東寶ロッパ、エノケン一座移動班、寶塚音樂奉仕隊、東寶移動演藝隊（東寶名人會）東寶映畫移動班といふ陣容で事業課が其事務一切をやってゐる、まだ始めたばかりで完全なものとはいへないが、キビキビした動きを見せてゐる

最近はどこの工場、會社でも食堂とか講堂などに蓄音器の設備ぐらゐはあるし音樂や舞踊の披露や教授には便利になってゐる、ところで音樂をやる場合にどうしても當時流行の國民歌とか際物を出しやすく、いさゝか宣傳めくこともあるが、殺へるとすると時間もかゝるし、適當なものといへば結局さういふところに落つくのだらう、とに角、タイアップ式の移動隊も時によってまた運用如何によって惡くはないが、あまり露骨にやられると氣持のよいものではない

今後事業家はこの移動を大いに活用すべきではないだらうか、東寶國民演劇團移動班はいち早く有馬伯の農山漁村文化協會と提携して同協會の公認移動劇團となったが、先日その皮切りとして、軍事保護院後援で銃後奉公大會に「民族の烽火」を上演した、更に精動の國民娯樂脚本「田植唄」を上演、更に大森後藤機械工具會社の研究會發會式に出演、近くは茨城縣下に出張していよいよ農村慰勞の移動演劇隊として火蓋を切ることゝなった

一體これら移動演劇隊の經費とか報酬とかはどうするのだらうか、わが國ではまだ國家が補助するといふやうなことはなく、交通費と食事代位の支辨で引受けてゐる樣子である、東寶の舞踊隊、音樂奉仕隊の活躍は相當なものでこれが地方に及ぼされるやうになれば大したものである、AKBKでも專屬の移動劇團を設置すべくまづ專屬俳優の養成に取かゝる筈であるが青山杉作氏などの話によれば、放送局の移動演劇には特殊の任務が課せられてゐる、先づローカルのマイクを通して行ふ場合が多いことはいふまでもないがこゝでは國語教育とか正しい日本語の理解へといふやうな任務も課せられてゐる、だからこの專屬移動演劇團では發音とか話術とかセリフの訓練が重要な問題となってゐる

撮影技師徴用
米國軍部躍起となる

國防と軍擴に躍起となってゐる米國軍部では映畫界の撮影技師に着目し、必要に際しては強制的に彼等を徴用して大いに活用しようと企てゝゐる この計畫に眞先に賛成したのがユダヤ人を排斥した國に對し絶大の反撃を辭さぬと公言してゐるワーナー映畫會社で直に軍部の希望に應じ戰時體制中は積極的にそれ等の技術者を捧げると申出た、軍部では最近それ等のカメラマンを召集しそれぞれの角度から猛烈な性能試驗を行ひ、合格者を記錄して、臨時適當な用途に出動させることに大統領の署名を得た

遮斷區域內の
日本ニュース特派員
林田氏と語る

國民動員大會のため滿映ニュースに應援すべく特派された日本ニュース社の林田重雄、鈴木優、長續明三氏は既報通りペスト禍遮斷地區內東二條通大和新館の二階に籠詰狀態にあるが、一日つれづれをなぐさめやうと電話を通してみる、區域外から慰めの電話が多いらしく話中でなかなかかゝらない、受話器を耳にあてたまゝ窓外をのぞくと、白衣に怪奇な眼鏡をかけた防疫戰士が數人トラックでゆられて行った

「二階の26號室の方を…」とやっと通した交換孃に頼むと「あゝ日本ニュースの方ですね」といった、よく覺えてゐる、一寸待たされ、すぐ太い聲が響いた

「もし、もし鈴木ですが」「あゝ鈴木さんですか」とは言ったが一度もお顏を拜見した譯でない「新京日日のものですが、どうです、大變ですね」と言ふと

「やあ……」溜息に似た聲を出し「なに、平氣でゐますよ…一寸待て下さい、用事があって他の人に代ります」續いて今度は林田さんの聲だ、中々に若々しい

「十四日に新京到着、例の動員大會の應援でしてね、哈爾濱へ行ったり、吉林へ行ったりして歸るとこんに籠詰ですよ」

「お苦勞さんです……どうです滿洲は…早々にペストでうんざりしましたか？」

「いや、いや」と林田さんは否定した「建國當時一度來た事がありましてね、え？、さうやっぱりニュース撮影ですよ、それから今度でせう、驚きましたね立派なのに」氣持のいゝ事を言ってくれる

「當時、何處の社のニュースでした？」「朝日でしてね…」「ほう、するとカメラマン乍ら活ずる分ですね」

「いや…今度は各社一緒になっちやって…」「どうです一緒になる時は？」「そりやなんですよ、同盟だ讀賣だって多くの社でせう、輿論噴出、自說を主張しましてね……」「もめましたか？」「ところが、がを張ってる時勢ぢやありません、順調に行ってますよ、不思議な位だ、全くです」「滿映ニュースは御覽になりますか？」「商賣がらのがしません、ずっと見てます」「滿映ものはどうです？」「さあね、今の所、我々として…一寸待って下さい他の人間に聞いて見ませう」愼重に電話の外でガヤガヤ言ふ聲が聞える、中々遠慮深い人達である

「それはですね…」と林田さんは含み笑ひし乍らの聲で言った「滿映の應援に來てゐる私達には、一寸言へませんね…」「はゝあ、すると中々いゝと賞める事も出來ない…」「いや、いや、善いも惡いも我々には」「成程判りました…遮斷解除後は？」「忙しい體でしてね、二週間餘り遊んでる關係で直ぐに歸京でしよ、出來たら白衣防疫戰士を撮りたいものです…所で素梅滿洲は中々いゝぢやありませんか」と一寸賞めて呉れる「所で話は前に戻りますが他の二人の方は以前どちらに」「同盟に居ましてね、盛んにやってたもんです」「一緒になって意見の相違などありませんか？」「絕對にないですね、御同樣籠詰の身です、毎日カメラの掃除など仲よくやってますよ、休めると決った日には、何しろ飛び歩いてる體で、何かほっとしちやって、よし！休んでる間にいゝプランを練ってやうなどと考へたもんですが、どうも駄目でしてね…やっぱり我々は飛び歩き忙しい中から實のある仕事をして行く、さう云った風になっちまってるんですね…」

ニュース・カメラマンらしい言葉である、電話も三通話以上になるに違ひない

「お退屈でせう、何か本でもとどけませうか、飲む方はどうです？」と言ふと、林田さんは「いや、いや、本當に…」と向ふで横に手でも振ってる樣な聲で言った「あちら、こちらから大變心配して貰ってゐます、絕對に大丈夫です…まあ、解除もさう遠くはないでせうからみっちり勉強でもしてゐませう」「本當に御苦勞さんです、日本ニュースの順調な發展を祈ってゐませう、どうか御元氣で…」「ありがたう、皆さんによろしく」と林田さんは電話を切ったのである

宣撫工作に多大の貢献 遠東劇團
踊る舞臺はせまいけど 彼等の氣魄は廣いのだ

日本に東寶、松竹其他の移動演劇運動盛んな時、昨年四月より活潑な活動を開始した遠東劇團が支那にはある、民衆に對する教化宣傳と慰安を目的に日本軍及び中支の民衆團體「大民會」の援助の下に成立したこの劇團は、トラックの上で眠りトラックの上を舞臺とし宣傳工作に多大な貢獻を續けてゐるのだ、彼等の活動を唄ふ西條八十の詩を紹介しよう【寫眞はトラック上の舞臺と押しよせた群集】

…遠東劇團の歌…

△女ながらも祖國のため、彼等は決然起ったのだ、新生支那の建設を、和平救國の大願を、あまねく天下に說くためだ

△彼等は貧しい月給で、日も夜も遠く旅をする山また山も分け入れば、折々匪賊の襲擊に傷づけられることもある

△しかし彼等は恐れない、踊る舞臺はせまいけど、彼等の氣魄はひろいのだ、彼等は雄々しく唄ひぬく、日支親善の太陽が新政權の屍の上を崇嚴と照すまで

明年より制限
＝群小會社の映畫＝

映畫法により明年度製作の劇映畫は松竹、東寶、日活、新興、大都、極東（大寶）全勝、東發、南旺の九社が長篇二七六本、小品一三八本に制限されたが、現在我國にはこれ等以外に幾多の小映畫製作者があるが、內務省では近く實施する映畫の製作面に配給業の許可制と並行してこれが取締方法を具體化すべく目下檢討中である

★

寢てから三年、一時はどうかとさへ思はれた伊丹万作もこの秋口から自分でも面喰ふ位よくなって近所をブラブラと歩き出した、半町歩いても大丈夫、一町でも、一町でも、この數日はもう十町位の散歩をしてゐる、この分では來年は仕事が出來さうであるとは人間不足の折から、國家の爲にも、結構々々

新雨月物語

コント

雜誌の編輯をしてゐると讀者からいろいろな投稿があり、時には煩ばしく感じることもあるが、又時には自慢つきの名作にぶつかり、非常に面白いものである、といふことを前提として某さんがその名作の一つを披露してくれた

◇……◇

拉々子はさる商事會社の海外支店長の令孃で、女學校を卒へると間もなく嫌々乍らも父君に伴はれて遠く歐洲見物に旅立った、何故嫌であったかといへば、彼女には相思の愛人があり、しばしの別離が辛かった故であるといふ、さてそれからの彼女は伯林にオリンピックを觀、パリでマロニエの葉影を散歩し、スイスの湖畔でシモーヌ・シモンの幻影を追ひ、といふやうな目まぐるしい日が續いたが、かたときも、遠い母國にゐる青年の事を忘れ得なかった、折しも歐洲は動亂の巷と化し、血腥くさい砲煙が全歐の空を覆った、彼女は始めて父君に許されたなつかしの母國に向って歸る事になった。然し運命は彼女に幸を與へなかった。彼女の乘った船は霧深き英佛海峽で、轟然一發哀れ海の藻屑と消えはてたのである、ひたすら彼女の歸國の日を待ち佗びてゐた青年はこの訃報を齎されて惘然とした、やがて失意に沈む日が續いたが、しかし彼も男である よし！海に失った戀人の冥福を祈る爲に俺も海に生きる男とならう！と彼は決然捕鯨船の船員となった、キャッチャー・ボートを幾度か曳っぱった母船はシドニーの港を後に愈よ浪荒き南氷洋に乘込んで行った、南極のオーロラぺ何にが輝く夕狂った彼の青年は「拉々子だ、拉々子だ」と叫び乍ら船員の眼をかすめて海中深く飛び込んでしまった、又幾日か海洋を越えて母船は氷山を縫って航行し、やがて南氷洋狹しと驅けまはったキャッチャー・ボートは鯨群を追って或る日、一艘のキャッチャー・ボートは鯨群中でも殊に巨きい一頭の白鬚鯨を射止めて母船に引揚げた、鯨は直ちに甲板に引揚げられ、鋭利な刃物が鯨の腹を引裂いた 腹の中から一杯に溢れ出た、その腹の中に船員たちは不思議な物體を見つけてギョッとした よく見るとそれは、痩せさらばえて眼だけギョロギョロしてゐる洋裝の美人と、その女をしっかり抱いてゐる船員姿の男であった、アッと人々は再び驚きの聲を上げたその男こそ先日投身した同僚であったからだ

◇……◇

以上がその名作の梗概であるが、それには題して「新雨月物語」としてあった（高梨雪雄）

雜音

一週間ぶりきのふ一齊に開いた映畫館、賑やかな客足を豫想させたが、さすがにペスト禍はきいてゐて各館ともに閑散な客足▼もっとも番組の方も長春座の「女人轉心」「兩國三人娘」を除いては封切もなく、こゝでさへ閑散を喞ってゐるのだから、二番三番の他館に活況を望まれないのは當然だらう▼長春座にはけふからセルビアンスキングショウが出る、屢々の來演で既にお馴染みのものであるが、今度はメムバーに多少新顏が加はってゐるらしい、俗むきな派やかさが取柄であらう▼帝キネは吉本の演藝陣、アチャコ、今男の漫才と三龜松の唄と三味線、映畫はアチャコの出てゐる「忍術道中記」でものは相當に古い▼なほ開館當時上映中であった「祖國に告ぐ」は廿五日より改めて封切される

新鮮味缺く 纖聯の結成
今後に殘る飛躍的改革

國內衣料材料を如何にして安價に手に入れ、而もこれを如何に適正なる價格を以て、公平に、生活必需品の最高峰に位置する衣料を國民に配給することが出來るか、これが即ち國民の唯一の衣料たる綿布、綿糸、纖維製品を統制する綿聯の第一の仕事である、萬惡依然たる姿のまゝ統制の圈內に入つた紡織業者、或は在來機構のまゝである取扱業者を唯一の機構分子として結成發足した綿聯は非常な苦難の途を歩まねばならなかつた新らしきものと古きものとの相剋に我れと我身を苛んで來たのである官民一致による國策の圓滑遂行を圖るため眞に理想的な形態であらうと見られた綿聯も事實の上に於ては政府の企圖する政策と業者の主張とは常に相當の距離を餘儀なくされ未だに殘された問題は多くを數へてゐる工賃の問題手數料の問題、卸賣の問題等がこれである、これ等の問題は既に組織自體の問題である、各業者の自治に委ねて以て國策の遂行を圖ることは既に不可能に近いと見ねばならぬ、各個の利益を主張して相讓らぬ會員に統制自體の遂行者としての任務を負はすことは無理である、茲に綿聯が統制機關として推進し得ざる第一の惱みがあつたのである改組の重點はこゝに注がれることが必要であつた、が然し纖維聯合會は何等これにメスを入れることなく會員に一部を追加するの結果に終つた機構の上から云ふならば今回の纖維聯合會への編成替へは何等新機軸を生んだものとは云ひ得ない、スフ、人絹の業者を加へんがために改名したに過ぎぬと云ふも過言ではない

綿聯を改組すべしとの聲は既に原棉の手當難に關聯する配給方針及び農家生活必需品としての配給價格是正及機構合理化が叫ばれるに至つて政府の意圖するところと業者の意見が相當の喰違ひを生じこれが綿聯の機構改革の問題にまでに發展して行つたのである、これ等の問題を解決するためには根本的な改革即ち統制の最高峰として立つ綿聯に最高權威者としての力を把持せしめることである、これがため綿聯を複合性から單純化して一個の統制會社とし、これに伴つて下部機構として存在する紡織業は一應小工場等を整理して極度に單純化せしめて生産コストの低下を圖り、これと並行して全く政府と表裏一體化する如く配給機構を整備改編して行く、この外原棉配給、輸入等を勘案し最高機關として政府機關たる纖維委員會を組織して原棉の割當、製品の收買、價格、配給を決定せしめる、勿論この場合スフ、人絹製品も衣料纖維製品としてこの埒內に包含されるのである

人絹、スフ製品の統制が綿聯によつてなされることは既に政府の物價政策によつて決定を見てゐるところのものであり何等こゝに至つて問題とするには足りぬのである、然るに事實は綿聯が取扱ふことに對しては業者の反對が大きく、スフ、人絹製品取扱業者に多大の不安を持たしめ、結局、既存機構のまゝ僅かに名を纖維聯合會と改め、スフ、人絹業者を一部に加へることによつて鬼がついたのであるその內容には何等の新鮮味をも取上げることは出來ない

石橋專務が改組總會席上に於て云ふ如く「今回の機構改革に當つて政府當局も特殊會社組織その他の形態について一比較檢討した結果こゝに氣づいたのであるが果してこの改組に依つて所期の目的が完遂さるゝであらうか、屋上屋を重ねる現機構を以てして果して滿足なる統制を期し得るであらうか

綿製品、スフ、人絹製品の綜合統制と云ふもそれは單なる業者の寄木細工に過ぎないのであつて未だ割切れざる何ものかゞ伏在してゐる、個々の利益が主張される限り何時でも崩れ落ちる危險を孕んでゐるものと見ねばなるまい、強いて言ふならばその危險は業者自治と云ふ機構そのものの中に多分に潛んでゐると云ふことが出來る、業議統裁の形式に一歩押し進んだとは云ふものゝ果してその妙味がどの程度發揮されるであらうか現在までの綿聯部會を通して見てこの點遺憾ながら甚だ賴りないと云はねばならないのである、このことが行はれるならば既に幾多の事象を通じ斷行さるべき可能性があつたに拘らず敢へてなし得なかつたのから見れば纖維聯合會に看板の塗りかへを行つたとて起る事實は繰返しに過ぎないであらうことが想像される、業者の主張は纖聯の主張となり纖聯の主張は會員の主張である、官と民とのこの矛盾を如何に解決して行くか、現機構を以てこの矛盾を拂拭することは到底不可能である、依然としてこれまでの危險含む統制の弱點がどこまでもついて行くであらう。殊にスフ、人絹業者の加入により一層賑やかな騷論が繰返されるであらうことは想像に難くない

要は運營にありと云ふも纖聯機構を以てしてはこの非常時局を乘切る完全な統制は望み得ない、日本業界の新體制に即應すべき相當思ひ切つた改革の斷行が必要である、業者が自縛自戒するの氣運起らば何ほこのことは早急に實現せねばならぬ問題であり、統制の強化が國家の要求としてより昂揚されるとするならば纖聯の飛躍的改革もまた當然起らねばならぬ問題である

滿洲輕金屬と提携
滿化でアルミ製造

農産物増産計畫に即應するため滿洲におけるアムモニア系化學工業の發展は將來ますます重要性を加へるものと豫想される折柄、滿洲化學工業その他による硫安、硝安等の製造は最近における原材料の昂騰から採算上極めて窮屈なる實情であり、石炭曲に電力の値上げだけでも硫安越當り七圓五十錢のコスト高を招來してゐる、從つて滿洲化學工業會社ではアムモニア系化學藥品製みの製造では會社經營にも可成りの困難を生じてゐるところからアムモニア系化學藥品製造と並行してアルミニウムの製造を行ひ會社經營の合理化に資することとなつた即ち硫安製造の際使用される亞硫酸を利用し關東州一帶に賦存する礬土頁岩の貧鑛を用ひて滿式精錬法によりアルミナを製造するのであるが、同社はこの程これが工業化の確信を得るに至つたので近く滿洲輕金屬會社と提携して大連甘井子に試驗工場を建設すべく種々準備を急いでゐる、滿式精錬法は貧鑛處理に最も合理的經濟的とされしかもカナダ銀の禁輸等に伴ひ滿洲アルミニウムの増産は各方面より期待されてゐる際とて同社のアルミ精錬は成果を注目されてゐる

東亞農業懇談會
滿洲國側代表

來る廿九日より三日間に亘り東京帝國農會にて開催される東亞農業懇談會に出席の滿洲側代表者氏名左の如し

興農部(入選中)五十子開拓總務處長、滿拓公社(入選中)小平總裁、會社理事長、石橋纖聯理事長、宮田滿林理事、永井滿洲土地開發理事、沼田滿洲畜産東京出張所囑託、石田奉天商工公會々長、丸山大陸科學院研究官、公主嶺農事試驗場長(交渉中)永井滿洲羊毛纖維新京事務所長、澤田特産專管東京事務所長

內帝國農會に開催される東亞農業懇談會に出席する蒙疆側代表は總本部より松井主事が來張、蒙疆本部側と打合せた結果興亞院蒙疆連絡部鈴木技師、蒙古政府村松中央農林試驗場長、同政府産業部川口技正三氏が出席することに決定したなほ蒙疆側よりは今年度を起年として開始された蒙疆農産物増産五ケ年計畫の內容を中心とする議題が提出される害

ライスペーパーにパルプ混用

滿洲に於いて生産されるライスペーパー(卷煙草用紙)は現在安東造紙のみが生産を行ひ年産約一千トン程度であり、これに對し滿洲煙草製造會社八社の需要量は年約三千トンでこの不足分二千トン程度は年々日本よりの輸入に俟つ狀態で同ペーパーは綿齡を原料としてゐる關係上急激な増産は不可能であり、各方面でこれが増産、代用品の製法を研究中であるが、今回木材パルプ混用に成功し、純粹のライスペーパーに比し遜色なきことが證明され多大の注目が寄せられてゐる、ライスペーパーの木材パルプ混用については既に日本に於て研究されて來たもので今回滿洲に於ても、これが混用の實際につき品質その他について研究したが、約三割程度の混用では殆んど變りないことが研究の結果明らかとなつたので本年度より約三割の木材パルプを混用製造することになり、これがパルプの手當及製造設備の具體的措置を講ずることになつたので、近く混用ライスペーパーによる卷煙草が市場に出現する害である

日本海汽船 北海道東北北鮮線を新設

【東京經濟通】日本海汽船では日滿支交通の緊密化に鑑み現在新潟=北鮮、敦賀=北鮮=ウラジオ、伏木=北鮮の三地域航路の外に來る十一月一日より北海道=東北=北鮮線の航路を新設することになつた

右線は清津を基點として小樽に直航し函館を經て船川(秋田)酒田(山形)の各港に寄港の後羅津に直航し清津に歸港するものであるが、就航船としては金剛丸が月二回の豫定である

なほ同社は右航路の外に清津より羅津を經て九州博多港阪神港などを結ぶ定期航路をも新設する計畫を樹ててゐる

農業懇談會への蒙疆側代表決る

【張家口十九日發國通】東亞經濟懇談會本部主催の下に來る廿九日より三日間東京丸ノ

土建統制會議

交通部土建統制科では來る廿四日午後一時から同部會議室に總務廳土建協會關係者の參集を求め左の事項を協議懇談することとなつた

一、許可方針の改正　二、業者の指導監督方針　三、協會刷新の合理化　四、統制法以外の業者の指導方針　五、前渡金制度に關する方針　六、煉瓦統制に關する方針　七、省土木關係主任者會議開催に關する件

綿製品統制法改正

綿業聯合會の改組擴充による纖維聯合會の擴充によつて綿糸布人絹、スフと主要衣類の全分野にわたる一元的統制が施行せられることとなつたがこれに伴ひ政府では康德六年三月公布の原棉、綿製品統制法を全面的に改正することとなりこれが立案をなしつつあるが遲くも年內までには公布施行の害である

料理の値段調整

奉天警察廳經濟保安科ではさきに生鮮食料品の適正價格維持に乘出したが、今回更に保安科の協力を得て一般割烹、料理店、飲食店の各種料理値段調整に乘出すことになつた、從來これ等料理値段は一定せず店により大きな開きがあり特に最近の物價昂騰を奇貨に不當引上げをなし中には價格表示さへもしない店があり一般の大きな不滿を買つてゐたが今回特殊な物を除き價格を公定する方針で目下料理品目等を考究中である

商況 前場(廿二日)

海外經濟電報

品目	値
倫敦金塊	一六八志〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	二三片一六分七
同 先物	二三片八分三
紐育銀塊	三四仙四分三

外國爲替

品目	値
米英爲替	四弗〇三仙二分一
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗〇〇仙
英日爲替	一志二片二分一
英支爲替	三片三二分三一

紐育株式

品目	値
英佛爲替	一
米獨爲替	四〇仙〇五
スチール株	六一弗〇
アナコンダ株	二一弗八分七

紐育棉花

限月	値
現物	九仙七六
十二月限	九仙五〇
一月限	九仙三九
三月限	九仙四五
五月限	九仙三四
七月限	九仙一六
十月限	八仙七七

印棉

品目	値
ベンゴール	一五八留比四分三
オムラ	一七〇留比二分一
ブローチ	一九三留比二分一

各地株式市況

東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
洋曹	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
日船	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]
同石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
糖曹	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

大阪株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東電	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
糖曹	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
帝紡	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]

大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
品	[illegible]	[illegible]
五新	[illegible]	[illegible]
大東	[illegible]	[illegible]
新紡	[illegible]	[illegible]
鐘	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

品目	値	値
同新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	—
土木	—	—

大阪綿布

限月	値	値
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限月	値	値
十一月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	納	會
十月限	[illegible]	—
十一月限	—	—
十二月限	—	—
一月限	—	—
二月限	—	—
三月限	—	—

大阪人絹

限月	値	値
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

橫濱生糸

限月	値	値
當月限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	—
現物	—	—

商工公會の存立、その使命といふことについてかなり意見が出て來るやうになつたのが注目される▼經濟部が商工公會の調査機能を擴大して政府の要求する必要な調査を行はしめようとする方針のもとに當面先づ日系生計指數の調査と商工業の實態調査や物價、物資指數の基準年度の統一、工業生産品生産額指數調査などを行はせることになつたのは公會の役目を重要視するに至つたことの一つの現れであらう▼それらの外にも商工公會の機能の政治との結びつきといふことが考へらるべきものであらう尤も滿洲國に於いては協和會といふ組織が出來てゐるのであるから、この組織と結びついての行き方といふものが考へらるべきだと思ふのである▼大連の日系滿系の商工團體は今後大同團結をはかることになつたといふ、之はまさしく商工界の新體制運動であらう、しかしそれとても單に形式のみをととのへるのであつては何にもならないのである▼斯うした點に於いて「滿洲評論」十月十九日號所載の綱治篠夫氏の「商工公會と政治性―商工公會は果して存在すべきや」といふ一文は示唆するところの多い近來の論稿であると思つた

腕づく半次 (170)

(禁上演映畫化)　中川雨之助　西正世志畫

罪の泥沼へ

『俺は、この女のために、辻斬の現場を見られてしまつたのだ。弱點を握られてゐるのだ』

蛇に、絡みつかれたやうな不快さを、鐵之助はヒシ〳〵と、心に感じた。

『宜ろしい、やりませう!』

彼は決然として言つてしまつた。結局、さう言ふより外に途は無かつたのである。

有難う。それでこそ、賴み甲斐が有るといふものだわ』

お源は、晴々とした顏になつた。

『では、詳しい話をしやう』

といつて、それから、可なり長い間、お源は私語いたのであつた。

それは、室の外へ洩れぬほどの低い聲ではあつたけれど、鶴吉を殺して吳れと、云つたことに、間違ひは無かつた。

たとへ、お源が、どんなに得手勝手な理窟を付けたにしたところで、どの道、斷ることのできない鐵之助である。

やがて、お源の室から出て來た鐵之助の顏色は、ひどく蒼ざめて居た。

その晚、小石川の家へ戻る途中も、そのことが胸につかへて、足の運びも、自づから鈍り勝であつた。

『俺ひとりなら、此まゝ江戶を逃て しまつ ても宜いけれど……?』

お市や、千太郎のことを考へると、やつぱり罪の泥沼へそれと知りつゝ足を踏込んで行くより外に、仕方が無い。

傳通院の、四ツの鐘を聞きながら、彼は、まつ暗な太郎兵衞山の坂路を、我家の方へ登つて行つた。

闇の中にポツツリ、我が家の燈火であらうと思はるゝ一點の燈影を見出すと、彼は急に千太郎の可愛らしい寢顏を思ひ出して、袂を探つた。土産にと思つて、淺草の仲見世で買つた玩具が袂に入つてゐた。

駈けるやうに、坂を登つて行つた。

『あッ兄ちやんだ』

家の中から聞えたのは、もう寢てゐる害の、千太郎の元氣な聲であつた。

『坊や、まだ起きてゐたのかい』

戶口を跨ぐなり、鐵之助は訊いた。

『どういふものか、今晚は、いくら言つても寢ない。兄さんの顏を見るまで寢るのは厭だと、あんまり強情を張るものだから、何か變つたことでもあるのでないかと、心配をしてゐました』

と、お市の話に、『俺は虫が知らしたか』と鐵之助は、思はずギックリした。

×　×　×　×

親分定五郎の娘お艷が發狂してから、殆んど其の看護に懸り切て居た半次は、この頃お艷の容態も少し落着を見せ庵寺の比久尼さんと、野呂勝に看護を頼んで置いても、めつたに間違ひは無い、といふところまで見通しが付いたので彼はまたソロ〳〵と、お市千太郎の、行方を搜索に取りかゝることゝなつた。

しかし彼は、兄とも師匠とも敬ひ慕つてゐた佐々影主水が、生死不明となつてから每日寂しい日を送り迎へて來たと同樣、佐々影の死に付ては何處までも船頭の定五郎を疑ぐつてゐた。

すると今夜、暮て間もなく歸つて來た金さんが、『オイ半次、いよ〳〵事件だぜ』

と、火鉢の前に座るが早いか、何かあつたらしい口ぶりである。

『事件……?』

と、半次が、眉を寄せた。

水曜 箱十　己亥 九月　先勝 廿　月 廿　除 三　壁宿 日　日　東京・本郷・郵誠館

●一白の人 成業を去り不備の點を補ひつゝ進んで吉し 西と甲と壬が吉
●二黑の人 心緒亂麻の如く氣落つかず取捨に迷ふべし 北と丁と艮が吉
●三碧の人 我意を張らず和順にして働けば助勢も來る 壬と坤と甲が吉
●四綠の人 足る事を知れば却て陰々裏に利得あるべし 壬と丁と甲が吉
●五黃の人 勞多くとも怨むことなく道の正しきを踐め 艮と丁と東が吉
●六白の人 空想に走りて本を忘れ易し人の口に乘るな 南と艮と坤が吉
●七赤の人 動けば却つて氣運を害ふ驕りも戒しむべし 南と東と西が吉
●八白の人 案外元氣つけども尻を締めざれば後患あり 丁と東と西が吉
●九紫の人 朝來一時の辛吉を忍ぶ時は午後は大吉たり 甲と丁と巳が吉

警察·市行政を一元化

首警愈よ市長管轄下

官制けふ公布　十一月一日に實施

警察行政を市長に管轄せしむる首都警察廳官制は愈よ來る十一月一日をもつて實施の運びとなつた、即ち新京特別市長の管理下に首都警察廳が移され警察行政と特別市行政が一元的に行はれる事になる譯である、これが主眼とするところは統制經濟の高度化に伴つて發生する複雜なる經濟事態に萬全を期するためであるが更に警察、市兩行政の併行より生ずる不便、不圓滑を是正し行政を能率化して都市運營に資すると共に國防國家强化の線に沿ふ警護實施上の一元化などがあげられ兩行政の一元化は都市行政の複雜化より生ずる弛緩性を除去する「政治の强化」を意味するものとしてその成果に多大の期待がかけられてゐる

政府は新京特別市及首都警察廳の統合並に防衛に關する機構調整に伴ひ首都警察廳官制を制定することゝなり九日の定例國務院會議に上程可決、十八日の參議府會議の諮詢裁可を經たので二十三日勅令を以て左の如く公布した

◇首都警察廳官制

第一條　首都警察廳は新京特別市長の管理に屬し新京特別市の警察、消防及警護に關する事項を管掌す

第二條　首都警察廳に左の職員を置く

第三條　警察總監は新京特別市長の指揮監督を承け法律命令を執行し警務を掌理す

第四條　警察總監は新京特別市の治安維持に關し必要ある場合は隣接各縣の警察官を指揮することを得

第五條　警察總監は所屬職員を指揮監督し其の進退賞罰に關し新京特別市長に具狀し委任官以下に付ては之を專行す

第六條　警察總監は其の職權に屬する事務の一部を警察署長に委任することを得

第九條　理事官は上司の命を承け事務を掌り警察事務の執行に關し部下の警正以下の警察官吏を指揮監督す、技正は上司の命を承け技術を掌る、警正は上司の命を承け事務を掌り部下の警佐、警尉、警尉補、警長及警士を指揮監督す、技佐は上司の命を承け技術を掌る、警佐は上司の指揮を承け事務に從事し部下の警尉、警尉補、警長及警士を指揮監督す、技士は上司の指揮を承け技術に從事す、警尉は上司の指揮を承け事務に從事

第十九條　科に科長を置き理事官又は技正を以て之に充つ、科長は上司の命を承け科の事務を掌理し部下の官吏を指揮監督す

第二十條　首都警察廳の下に警察署及消防署を置く其の名稱、位置及管轄區域は治安部大臣之を定む

第二十一條　警察署及消防署に署長を置き警正を以て之に充つ

警察署長は警察總監の命を承け管轄區域內の警察及警護に關する事務を掌理し部下の官吏を指揮監督す、消防署長は警察總監の命を承け消防に關する事務を掌理し部下の官吏を指揮監督す

△附則　本令は康德七年十一月一日より之を施行す、大同元年敎令第二十九號首都警察廳官制は之を廢止す

新京特別市官制改正行はる

新京特別市官制中左の通改正の件……

一、第一條中「事務官十三人……」を「事務官十五人……」に、「……」を「……」に改む
二、第四條の次に左の三條を加ふ

第四條の二　市長は警察總監の處分にして成規に違ひ公益を害し又は權限を越ゆるものありと認むるときは之を停止し又は取消すことを得

建國の先輩に敬服

飯村中將在滿の感想

綜合的資金計畫を樹立

きのふ經濟部で關係者協議

これについて經濟部では廿日中銀より滿木考査課長、興銀より箱崎總務課長一興副課長を招致し、金融司長室に於て午後一時より横山金融司長、內田金融科……

勞働政策徹底期す

生必品の配給を確保

全滿の勞働者賃金協定によつて勞働者の生活保障とその……

つき勞働司輔導科を中心に硏究中で、近く成案を得る運びとなつた、同案の骨子は食糧は東賓公社、地下足袋、綿布豆油は生必の手で配給するが大口需要に對しては勞工協會の信用ある證明により直接勞資公社生必會社から配給、小口需要に對しては勞工協會の手を通して配給を行はうといふ規程を詳細に定めたもので去る五月卅一日付公布の民生部、興農部（當時は產業部）の共同訓令「勞働者用食糧配給に關する件」に基き更に右訓令に具體的性格を與へこれにより使役勞働者數の不正申告を行ひ食糧及び生活必需品の不當配給を受けこれらを轉賣して私腹を肥すといふ類の惡德業者を驅逐し併せて勞働者の食糧生活必需品の最低……

慰問金の使途について

今回協和會首都本部斡旋の下に在京各新聞社が新京ペスト防疫關係者に對する感謝並びに隔離地域市民を慰問の爲義金募集を開始せるところ各方面より急然たる同情を得關係者を深く感謝せしめてゐます、然るに義金醵出者の中には右義金を單に慰問のためにのみ使用せず、これが機會に首都の防疫を完璧たらしむべく、防疫基金としても使用されたき旨希望される方が相當多數あります、これは誠に結構な趣旨と存じますので、關係者協議の結果**今後は御引受けする義金は從來の慰問金に充當するほか更らに使途を擴大して防疫基金としても受入れることとし致とます、**なほ募集規定は從來の通り

協和會首都本部
新京日日新聞社

濱綏公路の改善を企圖

宣傳部副部長

東日八並氏

木村中將略歷

商況

各地株式市況

東京株式

大阪株式

大連株式

人事往來

三角地帶解除に愼重

眞性一名死亡　一名漸次快方へ

【二十二日午後四時防疫總本部發表】一、去る十七日國華ホテルよりペスト容疑者として隔離中同二十日眞性ペストと決定したる梶田春天（三一）は本日午前四時四十分死亡したり

二、去る十二日露月町ガード附近よりペスト容疑者として收容、同十五日眞性ペストと決定したる王振東の容態は漸次下熱をつゞけ二十二日朝にありては平溫、平脈を示しあり

三、二十二日午後四時現在に於ける隔離者數左の如し眞性一、疑似二、容疑者六、健康隔離二七七

四、本日の隔離解除者は左の七名なり

室町四丁目富昌ビル畔田義雪（二三）瀧田義冬（四一）藤田康雄（八）正義（二〇）柳原目郎（三一）馬場シモ（四三）森長梅雪（四九）

【二十二日午後四時防疫總本部發表】一、二十一日より二十二日に至る間發見したる有菌鼠は左の三匹なり（いづれも派出所扱）入船町一、梅ケ枝町二

【二十二日午後四時防疫總本部】一、第三發生地點たる梅ケ枝町家屋は二十一日午後一時より五時に至る間これが完全燒却滅菌を了したり

二、寬城區の隔離につい…はその後患者の發生を見ざるも現場の特殊事情とに鑑み目下愼重考究中なり

三、三角地帶の交通遮斷解除に關しては二十三日遮斷區域內の人及び物に關する最後的完全なる消毒の終了をまつて地下及び地上に於ける科學的滅菌を斷行し更に諸對策考究の上一定の方針に基きこれを行ふ

愈よ科學戰

防疫戰は愈よ包圍殲滅戰に入つたがこれに拍車をかけるため現在遮斷區域たる東三條、寬城區、入船町、露月町、梅ケ枝町、五地域に對し科學的消毒を行ひ、全市民の徹底協力が……

映畫館も鼠退治

……と叫ばれてゐる折柄、去る二十一日營業閉鎖を解除された映畫館では二十三日を期し午後一時の開店、時間を同三時迄延ばし鼠殲滅に協力大淸掃を擧行することゝなつた

恐るべきペスト菌の媒介者たる鼠の徹底的撲滅を目指して協和會首都本部の提唱のもとに去る十九日より實施された『鼠撲滅週間』も第五日を迎へ愈よ最後的追擊戰に突進することとなつた、荷我等の敵「どぶ鼠」の根絕に防疫當局では科學部隊を動員、クロールピクリンの燻蒸第一回を入船町、梅ケ枝町の二區に對し施行してこれが殲滅を期した

また眞性一名

日本橋通廣本洋行に

【廿二日午後八時防疫總本部發表】日本橋通國華ホテル裏接廣本洋行方雇人宋福林（四一）は廿一日發病、直ちに容疑者として收容、本日午後一時眞性ペストと決定した

防疫基金も

市民の熱誠に俟つ

〃防疫戰士に感謝しませう〃〃隔離市民を慰めませう〃と呼びかける國都ペスト禍の慰問金は全市民から熱誠こめて續々と寄贈され關係者をいたく感激せしめてゐるがこれが慰問金寄贈者中には防疫基金として申出るものもあるため今後慰問金と共に防疫基金を加へて取扱ふことゝなつた

たぎる感謝

◇市內朝日通り一五紙文房具各種印刷の店朝日印刷所主川原學周氏から防疫戰士慰問金として十圓本社へ寄託

◇市內西朝陽路南胡同五〇九合資會社金和洋行代表者金森貫一氏から防疫戰士に感謝、隔離市民慰問に金五十圓を本社へ寄託

◇永樂町三丁目印刷業三友社から金二十圓右同樣

市公署扱

廿二日市公署に贈られたペスト慰問金は次の通り

△百圓　吉野町四丁目張聘號△五百圓　新京菓子製麵同業組合△百圓　滿洲興業開發社員一同△二百圓　金通商業銀行一同

本社寄託ペスト禍慰問金

△千圓	常盤町二丁目一五ノ一二山下箪作
△十圓	朝日通朝日印刷所川原學周
△百圓	三笠町二ノ六大新京料理店組合
△五十圓	西朝陽路南胡同五〇九金森貫一
△二十圓	永樂町三丁目三友社印刷所
◇小計	百九十圓（略敬稱）
◇累計	一千九百〇二圓（十月廿二日現在）

犯人は鼠の廻し者か

無殘こはされたトタン張り

ペスト菌の媒介物鼠の殲滅を期し全市民全力を擧げ殲滅戰に參加協力を叫ばれてゐる折柄、飛んでもない不心得者が現れ防疫に必死の當局を憤慨させてゐる

それは特別警戒地區の房屋殲滅戰は今一息の所迄押寄し……にトタン張りをして鼠の交通遮斷を施行してゐるがその一部八島通滿洲航空工業株式會社專用車庫入口通路に設置されたトタン張りが無殘にも破壞されてゐるのが發見された

てゐる現在だけに今後この種な事のない樣自戒し、殲滅戰に尙一層の協力が要望されてゐる【寫眞はこはされたトタン張り】

司法部參事官室擴充

司法部では國勢調査實施後の民籍關係事務處理、經濟事犯處理工作、司法制度及び司法法規整備並びに調査資料蒐集等のため部內參事官室を擴充することゝなり、これがため近く參事官一名、事務官五名屬官十二名を增員する

商工合作社金利引下げ

正式に認可さる

商工金融合作社は舊金融組合都市金融合作社、金融會を統合して本年五月一日設立されて以來順調な發展を辿つてゐるが、地方に於ける單位合作社の貸出金利は一部を除いて一般金利水準より幾分高率で個々の現地事情により區々にわたり且興農合作社の貸出金利に比し一部割高なるにより中央會ではこれが適當な調整と金利引下の必要を痛感し、かねて右金利引下げにつき經濟部、認可申請中のところ十月九日付正式認可があつた、よつて近日中に各合作社に通達して金利引下を行ふが各種貸付金利は左の如し

一、證書貸付、手形貸付及び手形割引

短期無擔保證書貸付日步	二錢八厘
短期擔保貸付（日步）	二錢七厘
不動產擔保	二錢七厘
商品擔保	二錢二厘
國債擔保	二錢五厘
有價證券擔保	二錢七厘
債權擔保	二錢八厘
電話加入權	
長期擔保貸付年	一割一分
長期無擔保貸付年	一割二分

二、當座貸越（日步）

擔保當座貸越	二錢八厘
無擔保當座貸越	三錢

しかして右金利は貸付金利の最高限度を示すもので實施とともに右金利以上の率を以て貸付を行つてゐた合作社ではすべて右の限度まで引下げる

東京支社長決定

滿鐵の異動發令さる

滿鐵理事に昇格した同社東京支社長岡田卓雄氏の後任は鐵道總局企畫委員會幹事長古山勝夫氏に決定、廿二日發令された、尙企畫委員會幹事長は參事高田精佐氏が兼任することとなり同氏に發令されたが十月末に來任總務關係を擔當する岡田新理事の初人事としてこれが補充を見ることとなつてをり、これを機會に東京支社ならびに新京支社課長級に多少の異動がある筈である

東京支社長を命ず　鐵道總局企畫委員會幹事長　古山勝夫

總裁室文書課長　兼鐵道總局文書課長

組織運動上の意義

協和會工作員會議で統一

今回の協和會全國工作員會議において永らく紛糾を續けて來た協和會々員、分會組織運動の各項に亘る組織運動上の意義が左の如く統一されたことは會運動の進展上更に右の結論は來年度の工作方針或は中央機構に如實に反映するものと期待される

△國民組織と協和會

一、會員　1、會員資格は則として協和會の根本綱領、章程及び規則に依るべきものなる事　2、……

宣誓式擧行

軍服を脫いだ將軍像は本日休載

新刊紹介

△協和（十月一日號）高木省一「滿鐵の内政革新論」「重役と青年社員對談會」中西敏憲「わが念願」伊藤香象「巴里通信」大村總裁「北京から青島へ—膠濟鐵道時代」「職場通信」等（大連、滿鐵社員會、二十錢）

△華北評論（十月十五日號）時評「新體制と居留民團」「俸給不均衡の是正」「興亞ルート建設と大陸交通」二宮金次郎「現地宣傳戰に對する一考察」松本緣「法統繼承と憲法制定の方向」小倉東次「民族感情の融和と音樂」上村辰巳「奇傑ロレンス」村上知行「わらび狩り」（北京東單新開路三五、華北評論社、廿錢）

△華文大阪毎日（十月十五日號）馬驥「虎踞魯北之德州城」安本「現代日本文學的潮流」「體紀的北京學生層」駒井卓「旅行大陸感想與期望」韓護「北極的邊緣」其他（大阪毎日新聞社、十錢）

△電業（十月號）濱田尉一「カレリヤ地峽におけるソヴイエトの電氣」塚本勝次「十爾地哈の史蹟を語る」その他（電業社員會、二十錢）

ある佛教信者の見たる 石原莞爾將軍

伊地知則彦　(7)

二階には五十名ほどの人々が集つてゐた。私が行つたときは式が終つてこれから雜談に這入らうとする時であつた。

國在會の幹部らしい人の一人がそのそばに坐つてゐる協和會服をきた一人の初老の人に對してしきりに「閣下どうぞ一つ何かお話して下さい」とすすめてゐた。しかしその人は「否私は默目です」といつていつかな話をする樣子が見えなかつた。

再三すすめられて「どうぞ閣下より先輩としての訓示を御話下さい」といはれても頭に片手を上げて「イヤアー私はこんなに頭は禿げてゐるけれどもまだ先輩なんてものではありませんから」と冗談みたいに云つて、てんで話をしようとはせぬのであつた。

「一體誰なんだい？　あの人は？」私はそばにゐる友人にそつときいて見た。友人は不思議さうな顏をして「何だ君はあの人を知らぬのか？　あれは石原さんだよ」…と敎へてくれた。

「なるほど あの人が石原といふ人か」蒙古にゐる時に二三度人からきいた事がある。非常な精神家であると云ふ人もあつたが又非常に亂暴な謀略の固まりみたいな人間だと云ふ人もあつた。一體どつちが本當なんだらう？　私は多分に興味と期待をもつてその人の一言一動を注視した。併しその人は遂に何事もしやべらぬのであつた。

石原閣下のそばに一人の坊主頭の童顏の一青年がゐて何事か一人でしやべつてゐた（此の人間が杉浦兄であつた）杉浦兄が一所懸命に「王道文化」といふ雜誌の宣傳をしてゐた。そして「私共は何とかして一人でもよいから心から樂しむ氣持で日蓮主義運動に這入つて下さるやうに努力せねばなりません。殊に異民族に對して此の會に來る事を樂しむやうな氣持を起さすべきだと思ひます。その爲にはあまり最初から、難しい議論やなんか言はぬがよいと思ひます」といつたやうな話をしてゐた。其時私は思はず大きな聲で「今…『たのしみ得る』といはれましたが……『たのしむ』などいふ感情は子供だましの感情ではありませんか？　もつと／＼問題は切實なものがあるのではありませんか？　早い話が八紘一宇の世界觀といふ事について一體在滿の日本人はどれほどの確信をもつてゐるのですか？　われわれが今求めてゐるのは一個の大きな指導原理なのです。日本人の人生觀、國家觀、世界觀をはつきり敎へてもらひたいのです。そしてそれが宇宙の絶對の眞理と如何に一致してゐるものか？　そんな風な事がハッキリわからぬと本當に異民族を目の前にして確信のある仕事はできぬではありませんか？　八紘一宇だと云ふ人間がかげにまはるとちつともそんな事なんか信してゐないのだと云ふ實例を私は餘りに多く見て來ました」私は顏を眞赤にして夢中になつてそのやうな事を一息にしやべつたのである。

さうするとその時まで默つてきいてゐた石原將軍が急に私の方を向て「今君がおつしやる事はよくわかりました唯之だけの事をよく知つて貰ひたいと思ひます。私共の民族協和運動は理論で割り出して頭で考へた事で出來るのではないと思ひます。例へばさつきもお話があつたが蒙古の奧地で言葉もわからぬ一人の坊さんが何も云はずに唯一しやうけんめい太鼓をたたいてゐる。すると何時の間にかその坊さんの後から目に一丁字もない異民族の民衆がついて行く、そんな姿を貴君は見た事があるでせう。私どもの協和運動もいはばそんな風のものではないだらうかと思ひます。識らず知らずの間默つてゐても自然と人々がついて來る事であると思ひます」と言はれるのであつた。

曾國藩と李鴻章　(中)

福島一郎

李鴻章の肚の中では、曾國藩とは親以來の關係もあり、必ずや喜んで迎へて呉れるものと豫期してゐたが、逢つて見ると案外冷淡で「おゝ來たか」と云つただけで、以來一ケ月餘り過ぎても、何の音沙汰もなかつた。

其の頃曾國藩の幕中には李鴻章と知合の者も數人有り、就中陳鼐と云ふ男は李とは同年出身の進士で一番親しい間で有つたので、李は陳を通して曾國藩の胸中を打診さして見た。だが曾國藩はそんな小細工に乘る樣な人物では無い止むを得ず陳は眞正面から親分に打衝かつて見ることゝなつた「少荃（李の本名）は嘗ては親しく先生の敎を受けた男である、今度來たのも希くば先生の左右に侍して、實際世上の事について敎を受けたいと熱望して居ります」と婉曲に採用方を要請したのに對して、曾國藩は平然として云つた「少荃は翰林進士である志も大きく戈も高い。然るに俺の現在の地位は權限も狹小であつて、少荃が俺の幕中に入るのは例へて見れば軍艦を小川に入れる樣なもので實にツマラヌ事だ、それよりも早く都へ出て中央の官吏となり大才を伸ばすが好いだらう」と拒絶の態度を示した。

無論曾國藩は初めから李の人物の長短を知り拔いてゐるのであつて、ただ單に之を拒否する積りではない、否な寧ろ之を幕下に留めて置く爲めには、先づ此の生意氣盛りの高慢鼻をヘシ折つて、輕擧妄動をせぬ樣に一本釘を打つて置く必要を感じてゐたのである、陳も亦永年曾國藩に仕へた男だけに早くも親分の肚を見て取つた「先生のお言葉ではありますが、少荃も最近は慘々苦勞を積んで參つた樣でありますから、暫くでもお手許に置いてお試し願ひ度いと思ひます」

斯くて李鴻章は曾國藩幕中の人となつた、曾國藩は非常に早起きで、毎朝未明に幕僚を集め一所に朝食を喰べることにしてゐたが、朝寢坊の李鴻章は參つてしまつた、或る朝李鴻章は頭痛がすると假病をつかつて朝食の席に出なかつた、それでグッスリ眠る積りでゐると、次ぎ／＼に使が來て眠らせない、最後には護衞兵が出て來て「幕僚がお揃ひでなければ食事が始まらないから直ぐに出て貰ひ度い」と強請したので、仕方無く病人らしい顏をしながら席に就いた、曾國藩は平常通り少しも變つた風も見せず、食事が終ると初めて李に向つて容を改めて云つた「少荃！　君は既に吾が幕中の人となつたから一言だけ云つて置く、吾が幕中に於ては吾れ人共に＝誠＝の一字を守らねばならぬことを固く記憶して呉れ」とそれだけ云つて後は平常の通り溫顏を見せたが、流石の李鴻章も其の時だけは襟元に水を掛けられた樣にゾッとしたさうである。

曾國藩の幕中に於ける李鴻章の仕事は文案であつたが、文は李鴻章の最も得意とする處で所謂適材適所、曾國藩も口を極めて賞揚してゐた。

觀光國都

入選綴方（3）

安田智壽子

滿洲國が誕生し國都を長春に定め名を新京と改めて、王道樂土の建設へとふみ出しましたのは、大同元年三月でございます。

お父樣から伺ひますと、其の頃の長春は人口は殆ど滿人で十二萬ばかり其の中日本人は一萬二三千位の小さなさびしい町であつたさうですがそれから僅かに八年私達の國都新京は世界中の驚きを受けながら非常な躍進を見せて、今や人口は四十五萬を數へ昔の長春の姿は見るかげもなく果てしもとゞかない廣い平野は年と共に諸官衙やたんたんとした大道路で次々に近代的國都への姿とかはり一足とびに世界でも指折りの立派な都となるのも遠い夢ではないとの事です。

又國都としての新京は皇帝陛下のおはします帝宮を始めとし二百五十萬圓といふお金を使つて造られたといふきれいな國務院の建物や市公署等あらゆるお役所があり又大同大街などの道路の兩側にある諸會社やビルテイングの建物は立並ぶ街路樹の綠と映えて新京を訪ねて來た觀光客の目を樂しませて居ります。

又商業も盛ですが、工業はまだ餘りひらけては居りません。しかし新京の東の方には工場を建てる土地も準備してあるとの事ですから今に新京にも澤山の工場が出來る事でせう。

又市内の到る所には大同・白山・兒玉・順天・牡丹などと言ふ公園が隨分多く中でも兒玉公園に續いて滿洲國建國の爲に尊い犧牲となられた兵隊さんの魂を祀つた忠靈塔があり毎年の例祭には、おそれ多くも皇帝陛下のお出ましを仰いで居るのでございます。

國都の玄關新京驛にはあじあ・ひかり・のぞみ・はと等といふ急行列車を始め、其の他が絶えず發着し又西の郊外にある飛行場からは毎日日本支那との間に連絡機が飛び立ち、その間を短時間で往來してゐます「東京へはたつた六時間で行けるのだよ」とお父樣はお話し下さいました。

市内のバスの便利さは申すまでもなく、圓タクや黄色の豆タク等も澤山走つて居りますが躍進國都の人口增加のため朝夕お父樣方の出勤時の混雜さはとても筆に書くことが出來ません。

昔からあるマーチヨもまた便利なもので青葉の蔭を走つて行く事などは本當によい氣持が致します。一日二回の遊覽バスは街の主立つ所は勿論郊外の戰跡巡りまで致しますので觀光客の便利はいふまでもありません。

新京が住みよい都となる爲にはこゝに住む人達の心掛が大事です殊に私達日本人の毎日の生活やお仕事が正しいこと滿人や其の外の方々に心から親切にしてあげることがやがて住みよい國都となり東京と並んで輝しい東洋の都となるのであると何時も先生から敎はつて居ります。私達子供の力が本當にやがて生れる東亞の力となるのだと思ふと戰地の兵隊さん方の事がとても有難く勿體ないと思ひます。

アルバムの異彩　(2)

支那劇の名優？と思はない譯にはいかないのだが斷じてさに非ず、それだけにこの寫眞も又アルバムの異彩たるを失はない、といふのは「支那劇物語」の著者として有名な石原巖徹氏が自ら書中の人となつて關羽に扮して大いに氣分を出したスナップである。氏は久しく滿鐵に在り、現在は華北交通會社勤務

【讀者にお願ひ】貴方のアルバムに珍しい寫眞がありましたら編輯者へお貸與下さい、そして本紙の異彩たらしめて下さい

志以澹泊明　節從肥甘喪　名前田地寬　身後惠澤長

金子定一　書者　協和會首都本部副長

岸田國士の「牛山ホテル」

かなり前の作品であらうが「現代戲曲」第二卷に收められてこの程刊行されたのを讀んだので少しく感想を記して置きたい。

これは岸田氏の作品のなかでも異色あるものと言ふことが出來るであらう佛領印度支那に住む邦人たちの生活を描いて、一種の逞しい放浪者風の男や女たち、生きるためには彼等が敢へて暗い働きもすること、その中にも人間的な愛情は生れ育つこと、さうしたことを感得さす戲曲なのである。

岸田氏が一時の微溫的な人間心理の描寫から離れて逞しい人間の追究へ移つてゐることが注目されるのである。この作品を單なる植民地生活の一場面の縮圖として見ては間違ひであらう。岸田氏は小說「暖流」などでもさうした方向への動きを見せた。斯うした方面への氏の發展はなほ今後に多くを期待さすものがあると思ふ。（御垣衞士）

新體制下の政治と經濟

加田哲二

三、現代日本の國家的必要

この時代にいたると、國家の經濟に對する指導は、經濟のためよりは、寧ろ國家自體の目的のためである、それが現代における政治と經濟との關係である

現代の日本は、さういふ立場に置かれてゐる、三年有餘の支那事變を一方に持ちながら他方において、この事變の延長としての東亞共榮圈の確立を目指す活潑な運動が展開されねばならないのである

この場合、わが國は餘力を擧げて、かかる國家目的の完遂に精進しなければならぬ、文化も經濟も政治も、一切を上げて、これに奉仕することが第一義であらう、この第一義觀に立つ場合、國家が文化や經濟を、その從屬的地位に置いて、統制支配することは當然の成行でなければならない

經濟は、國防經濟的に組織されねばならぬ、それは、かかる國家目的を遂行するものとしての國防國家の建設が目指されてゐるからである、經濟は、國防國家的統制下に置かれる、その意味は、二重だ第一に事變直に來るべき軍事行動に對する戰時經濟的組織としてである、第二に、その後の戰果を確保すべき國防整備のための國防經濟の組織としてである、かくの如き組織は、支那事變下においても遂行されつつあつたが、現下の情勢はこれに一層の拍車を懸けてゐるものであり、新體制下における經濟問題は、主としてこの點にある

四、新體制下の國家性と經濟性

新體制下における政治の經濟に對する指導は、從來の統制の進展でなければならぬ、從來の統制は、上からの官製統制であり、經濟の外部からの刺戟—保護獎勵—であつたこの種の政策には、發展的轉換が必要である

上からの統制、外からの統制は、綜合的統制と内部的統制に進まねばならぬ、綜合的統制とは、統制の指導としての關係官廳と經濟關係者中の指導者の協力的統制である、それは、從來の外的統制から内的統制へ進む上において、絶對の必要である

内的統制とは、經濟經營内容への統制だ、會社經理の統制にしろ、また利潤の統制にしろ、經濟内容に突入しないで實行に移し得ない、もし、さうならば、經濟におけるエキスパート（熟練者）の統制に對する最大限の利用が行はれねばならないのである

政治の經濟に對する指導は國家目的の必要上が必然的であるが、その場合、要求せらるるものは、經濟の國家性の發揚である、しかしながら經濟は、それ自體において、經營の合理的遂行といふ經濟性を持つてゐる、もし、その經濟性を捨てることがあるならばそれは著しく不經濟のものとならざるを得ない、從つて、要求せらるるところは、國家性と經濟性とを如何にして調和するかといふことである、この點において、經濟は充分に國家性を體得しながら經濟性を維持することが必要である、さういふ政治の經濟に對する指導を遂行するためには、官民合一の統制が行はれねばならぬのである、そこに始めて、國家性を發揚しつつ、且つ經濟性を保持する經濟の運營が行はれる、新體制下の問題は、この調和を如何にして計るかにある、その點で、經濟に無知な政治の指導は、反つて大目的に反する結果になるだらう

けふのレコード音樂　CY放送

【前八・二五】合唱と吹奏樂　一、國の鎭め　二、忠誠行進曲　三、樂劇タンホイザーより「大行進曲」（ワーグナー作曲）四、歌劇アイーダより「大行進曲」（ウエルデイ作曲）帝國海軍々樂隊他

【後五・三〇】ベートーヴエン特輯（二）「交響曲第二番ニ長調作品三六」ロンドン・フイルハーモニック管絃樂團（指揮）ビーチヤム

世紀の英雄　(178)

番伸二　高田よしを畫

カイ太の家（三）

治子と直子の、全く久しぶりの邂逅は、本當の偶然と云ふより仕方なかつた。

治子、鐵子、直子の三人姉妹のうち——鐵子だけは帝都レヴユウのスターとして今も健在だが、治子と一番下の直子は決して幸福ではなかつた

直子の姙娠が不幸であるばかりではない、彼女を捨てた大岡一郎に、今では憎惡さへ持つてゐる彼女の心根が、一體何によつて救はれやう。

お腹の子の父親は憎いけれど——生れてくる子供は可愛い。

どうか丈夫な子供が生れますやうに—

治子と直子の姉妹は、カイ太の家で積る話を——まるで一ツところばかり堂々めぐりしてゐるもどかしさではあつたが、お互に何の話をしなくつても充分嬉しく愉しかつた。

まして治子が、カイ太の家で、二度びつくりしたことには——一日も忘れたことのない塚田源太郎に逢へたのである。

直子は直子で、同じ伊勢屋デパートで働いてゐた仲よしの美惠子と此の家で逢へたわけである。

治子は其の夜一と先づミノリ・ホテルへ歸つて行つた。

翌日、花柳かの子が治子と一緒にやつてきた。

「塚田さん。ぢや、治ちやんは、たしかに、あなたにお返ししましたよ」

かの子は眼に涙さへ滲ませて、源太郎へ治子を返すといつてから、

「あたし達は恰度、哈爾濱から佳木斯の方へ、新しい契約が出來たんで、そつちへ明日發つことになりました、なあに、治ちやんと別れるのは寂しいけれど、塚田さんに治ちやんをお渡ししたら、もう安心だ」

「本當に、かの子さん、何とお禮を云つていいか」

と塚田源太郎が少しテレながら云ふと、

「およしなさいな、塚田さん男がそんな安ッぽく頭を下げるもんぢやァ有りませんよ。それよりも、本當に治ちやんを大事にしておあげなさいまし」

それから、かの子はちよッと横を向いてから低く呟くやうに、

「本當は治ちやんと別れるのはあたし辛いんだけども…」

云ひかけて、いつもの調子の蓮葉な笑ひ聲を出し、

「さア哈爾濱あたりで、また治ちやんみたいな、いい女の子を拾つて來よう。それに、木蘭で、また、あの美男少尉に會へるかもしれない」

と、花柳かの子は井手少尉のことを、ふッと思ひ出したらしく——しかし、虚ろな、かくすことの出來ない寂しい笑ひ聲を立てて、

「ねえ、塚田さん、治ちやんまた、どこかで會へるわねえあたし達は千振なんて移民地へは行けないんでせうがあなた方が、大連か哈爾濱へでも出てきた時に逢へるかもしれない」

明日、二人で大連驛までお送りしますと源太郎と治子が云へば、

「いや／＼。見送りは御免よあたしやア、泣き出しちまふかもしれないから」

明治神宮 鎭座廿年祭
畏し大御靈に御親拜

【東京發國通】明治神宮鎭座せられてより廿年來る三十一日の前日の儀に次いで十一月一日嚴かなる鎭座二十年祭が執行されるにつき天皇、皇后兩陛下には同日午前十時卅分宮城御出門、同神宮に行幸啓明治天皇の大御靈に親しく御拜あらせられさらに還御の御途次外苑において擧行の紀元二千六百年奉祝第十回明治神宮國民體育大會に御立寄り遊ばされ約三時間にわたつて銃後體育の精華を御覽あらせられる旨廿二日仰出された

新宿御苑の菊花を傷痍軍人拜觀

【東京發國通】畏き邊りでは皇恩を光りと仰ぎ更生にいそしみつゝある磐れの在京傷痍軍人二百八十名に對し廿二日菊花匂ふ新宿御苑の拜觀を差許された、銃後の戰士として再起を期して精進を續けてゐる光榮の勇士達はこの朝午前九時半青木輔導課長に引率されて新宿寄りの御門から參入、廣い芝生を經て秋色深いお池のほとりから妍を競ふ御苑の菊花などを拜觀したが、咲匂ふ菊花の香りに誘はれてじつと頭を垂れる失明勇士の感激は一入に見受けられた、一同はさらに茶菓を拜受、小憩のゝち正午近く光榮に恐懼退出した

神宮大會行幸啓
金光厚相恐懼謹話

【東京發國通】紀元二千六百年奉祝第十一回明治神宮國民體育大會に天皇、皇后兩陛下行幸啓の御沙汰を拜して金光厚相は廿二日左の如く謹話した

畏くも天皇、皇后兩陛下には十一月一日紀元二千六百年奉祝第十一回明治神宮國民體育大會に行幸、行啓あらせられる旨の有難き御沙汰を拜しました、本大會と致しましては昨年大皇陛下行幸の光榮に浴し本年重ねて天皇、皇后兩陛下の行幸、行啓を仰ぐこととなりまするは眞に無上の光榮でありますとともに國民體育の上に注がせ給ふ大御心のほどを拜察し奉りまして洵に恐懼感激に堪へませぬ、政府におきましてはこの優渥なる大御心に副ひ奉るやう益す國民體育の本義を宣揚して全國民の體力增强に最善を盡さねばならぬと存ずる次第であります

細民街新しき裝ひへ
興運路に新公園
住民移轉も圓滿解決

滿人細民層の居住する市内興運路は今回のペスト禍に飛沫をあびて一時遮斷區域に指定され、街の人達の生活問題に對しては全區民が擧つて救濟に乘り出し隣保相扶を地で行つた美談まで織り出し市民の記憶にはなほ新らたなる街であるが、この一劃は宮廷府に隣接し場所柄且つまた都市の美觀上からかねて居住者を立ち退かせた上附近一帶を公園化する計畫が市公署當局において立案されてゐた、而して各關係者に對しこれが對策について交渉が進められその成行を注目されてゐたがこの程圓滿なる解決を見た

即ち過般市公署に於て長春區々長、副區長及び所轄町會役員並に市當局關係者集合の上移轉に關する最後的對策協議會を開催、双方隔意なく懇談の結果いづれも滿足すべき條件の下に移轉を決定したが

移轉人員は日本人二戸、朝鮮人五十七戸、滿人三百九十三戸計四百五十二戸、場所は東安屯東來南街でバラックを建設し年度内に移轉を完了することゝなつた

靖國神社例祭

【東京發國通】新祭神一萬四千四百柱を祀るため十六日より廿一日まで臨時大祭を行つた靖國神社は秋色森嚴一入濃い廿二日から秋季例祭に入り新合祀者遺族及び英靈に敬虔な感謝を捧げる一般參拜者引きもきらぬうちに廿二日午後二時から陸海軍省副官、靖國神社鈴木宮司奉仕して清祓の儀を行ひ、祀りますす神域は臨時大祭に引續く例大祭に感激を新たにした、廿三日には午前八時から式典が行はれ同九時には畏き邊りより勅使を參向せしめられ引續き各學校生徒の參拜があり廿四日秋季例大祭を終了する

三江省十九日間で
まづ申告書整頓
國調進捗幸先よし

滿洲國としては最初のしかも劃期的な大事業であつた臨時國勢調査は四千萬國民の絕大な協力と全國十六萬の調査員指導員その他調査機關の獻身的努力によつて豫想以上の好成績裡に終了し、目下各省、縣、旗、市、街、村とも各調査區より蒐められた申告書の整理に部員總動員で當り、完璧を期しつゝ不眠不休の活動を續けてゐるが、なかでも三江省は十月一日から僅か十九日間で全省人口の取纏めを完了し、廿日臨時國勢調査事務局に提出して係員を驚ろかせた、この超スピードぶりは日本のそれにも匹敵するものであり、この度の國勢調査が初めてのことで相當な困難と日數を要するものと豫想されてゐただけに、早くも幸先よい朗報を齎したもので、事務局では第二段工作の準備萬端を整へて各省からの提出に對する待機の姿勢をとつてゐる

けふ獻穀淨祓式

輝く紀元二千六百年を奉讃して開拓民、青年義勇隊訓練生が滲汗に實事な果を結んだ豐穣滿洲の五穀を橿原神宮、伊勢内宮、外宮、宮崎神宮、明治神宮に捧げる獻穀行事は各開拓團訓練所で精進謹作の結果去る十六日瑞穂、千振、彌榮、福島、元寶鎭の開拓地、一果樹、勃利の兩訓練所から搬入を終へたので廿三日午前十時から開拓總局二階會議室に結城興農部次長、稻垣總局五十子總務處長、高眞招墾處長、平島土地處長、李拓地處長外各科長、滿拓理事、開拓團、訓練所代表等關係者が參集、植村新京神社神職の手で嚴かな淨祓式を行ふことゝなつた

なほこれが獻納五穀は五箱の獻納箱に納められたうへ拓植委員會和栗事務官以下百五十餘の關係者に奉持されて廿八日午後十時廿五分新京發經津經由十一月二日明治神宮に次いで伊勢内宮、外宮、橿原、宮崎の兩神宮に奉獻されることゝなつてゐる

興亞聖業完遂へ
三國が集ふ新東亞建設懇談會
輝く式年記念事業

【東京發國通】東京市では紀元二千六百年記念三大事業の一つとして内閣祝典事務局、對滿事務局、内閣情報部、興亞院、陸海軍、外務、拓務各省後援のもとに來る十一月八日から新東亞建設東京懇談會を開き日滿華三國官民代表および中南北米、南洋の在外邦人代表一千餘名參加のもとに民族の協和友好、共同防共、經濟および文化提携などの重要諸問題について意見の交換を行ひ興亞聖業の完遂を期することになつた

懇談會參加者は滿洲國より穆務總理張景惠氏、交通部大臣李紹庚氏、中銀總裁松瀨洗氏、新京、奉天、哈爾濱三市長をはじめ官民關係者二百名さらに開拓民義勇軍代表百餘名、中華民國より國民政府參議、華北政務委員會委員冷家驥氏等その他南京、北京武漢各特別市長以下政府各省各部市代表者百七十名その他在外邦人代表八十餘名ならびに全國道府縣民間代表九十餘名各都市々長以下關係者三百四十餘名、外地關係者八十餘名東亞關係團體代表者八十餘名である

大會日程は十一月八、九兩日に亘り日比谷公會堂で懇談會を開催、十日午後は後樂園で大久保市長招待園遊會、十二日は市主催の紀元二千六百年奉祝會を參觀し十四日まで各所の見學視察を行ひ十五日西下橿原神宮參拜および關西各都市の視察を行ふ豫定である

家鴨街を行く

ペストの街は通る人みんな烏天狗の樣にマスクをかけてゐる、生れてから一度もこんなものかけた事ありませんといふ滿人もこの死魔にだけは全市擧げての防疫に足並揃へてちやんとマスク掛け、さてこの毬行く人の背にかけられたのはなんと數羽の家鴨、ちやうど脂ののつた手頃のところ、家へ歸つたらこれを料理してペストの憂鬱を忘れやうといふのか？

紛失と僞る惡德の
通帳二重取り抑制

米穀、小麥粉、石炭と市が豫め通帳制で行ふ配給は去る十五日から實施されたが、支給された石炭を以て一先づその全部を實現したが、紛失者に對しては通帳再發行の手數料をとつて通帳の再發行を行つてゐたところ最近これを利用し虛僞の紛失を申し立てて物資の二重買占めを行ふ惡德漢が現れ始めたのに鑑み、市では市内數十ケ所に係員を常置してこれら不正者の摘發につとめると共に紛失者に對しては通帳再發行の手數料引きあげなども考慮し、近く整備委員會にはかつて適當な處置をはかることゝなつたなほ石炭の通帳紛失者に對してはこれが營業所が各町別に決定してゐるため差し當り營業所の證明書を發行し購買の期限が切れたときにのみ再發行を行ふと共に各營業所には紛失通帳の番號を掲示して一般購買者の通帳と照らし合せて實施の徹底を期することゝなつた

四十萬市民の
翼贊體制を整備
隣組活動更に强化

憎むべき鼠屋族を殲滅せよと協和會首都本部が十八日から實施した「鼠族殲滅週間」は市内に五十萬匹と稱せられる鼠の一擧全滅を期して着々效果を擧げてゐるが

長春區＝山田、唐、韓、湯＝倉岡、張漢東、原田職員▲寬城區＝津田、藤村職員▲敷島區＝安、王松浦（博）職員▲東光區＝小黑、國吉、（中）職員▲和順區＝安、賀職員▲順天區＝松浦（寮）山本、高橋職員

を配備して班、組長宅を訪問刻々の情勢に應じて奮鬪を與へると共に各分會毎に組織されてゐる捕鼠隊及び各家庭の全力を效果的ならしめるべく義勇奉公隊本部では更に青木科長以下十五名の巡察隊を組織してマスク監視、捕鼠督勵等に活動中の千五百餘名の奉公隊員を指導することとなつた、なほ同時に分會下部組織、班組を實質的に充實させ國民組織の一擧完成をも期して指導工作に當つてをり、ペスト禍によつて讓成された隣保組織存續要望は本部職員の積極的な實踐工作によつて漸く軌道にのり四十萬國都市民の翼贊體形は近く完成される運びとなつた

政策放送を出版

國家全般の重要問題に關する政府或ひは協和會の意圖を全國民に周知させるため政府では每週木曜日の午後七時半から十分間第一、第二兩放送から平易な解說をもつて全滿に放送を行ふほか全國官公吏協和會職員及び特殊會社職員を對象とする弘報處放送、警察官重點の治安部放送を「政策の時間」として每週月曜（弘報處）木曜（治安部）の二回午後一時半から廿分間日滿兩語放送を行つてゐるが從來の如く一方的な放送では重要諸政策並に法令その他の徹底を缺く憾みがあるので、今後放送内容を印刷に付して全滿各省縣公署に送附國策の浸透を

豆腐難近く解消

ペスト發生に禍されて每月十日には貨車に七、八輛積込まれてゐた大豆の輸送がおくれ國都ではこれがため市内の豆腐業者が製造不能となつたので市商工科ではこれが對策に腐心の結果二十三日漸く數日分の大豆を確保し直ちに業者に配給することとなつた一方專賣公社でもこれが輸送略を

白晝海上ビルに
目潰し强盜出現
銀行歸りを襲はる

ペスト魔も潰滅しつゝある國都のビジネスセンター大同大街海上ビルに白晝銀行歸りの女事務員を襲つた大膽不敵な强盜が出現した二十二日午前十一時二十分頃海上ビル内富士電機工廠新京出張所會計係三上とし江さん（二三）が興業銀行本店より社金七百圓を引出し同ビル北側入口から二階へ上るべく一、二階の中途に差しかゝつた際背後から同女を追拔いた年齡廿五、六歲位黑マスク、黑色オーバを着し鳥打帽を眼深にかぶつた五尺三、四寸の怪漢が矢庭に唐辛子の目つぶしを投げ同女のひるむ隙に小脇に持つてゐた小豆色レザー鞄（十圓紙幣六十五枚、一圓紙幣五十枚在中）を强奪逃走した、急報に接した首警では高貫搜査股長、吉田强力犯主任、四道街署員を現場に急行させ犯人嚴探中であるが被害者が人通りの多い表玄關から入らず出入の少い北側入口から出入する習慣を熟知してゐる點などからして計畫的な犯行ではないかと見られてゐる【寫眞は現場】

海拉爾忠靈塔建設獻金

△十月廿一日迄の分廿七萬三千二百八十七圓卅八錢
△十月廿二日受附　四十圓
△合　計　廿七萬三千三百二十七圓卅八錢
△獻金受附場所（休日を除き九時より十六時迄）新京關東軍司令部內財團法人忠靈顯彰會（振替口座新京二四三三番）

五萬圓の夢發賣
當籤は八對一の好率

三萬圓から五萬圓と頭彩の夢を飛躍させてから初めての五圓彩票がいよいよ十一月十五日から賣出される、これはボーナス期をねらつて發行される筈であつた十圓彩票が時期尙早とあつて、かくの如く五圓彩票の頭彩額を變へて發賣される運びとなつたものだが發行五萬枚のうち頭彩五萬圓二彩一萬圓三彩三千圓以下五彩まで當籤六千五十本つまり八枚に一枚の當籤率を持つだけに早くも前人氣を呼んでをり、發賣締切の十二月廿四日にならぬうち賣切れるものと豫想される、なほ開彩は廿五日哈爾濱で行はれるが治安部では近く懸案の愛國航空彩票を發賣滿洲國の航空國防と航空事業の發達に資すべく目下經濟部と折衝を重ねてをり、主計處との話合がつけばこれも來春ごろから發行される模樣でこれが決定の曉には現在の五圓彩票が航空彩票に名稱替へをすることになるかもしれない

求人豫定は確保
大森參事官の土産話

滿洲國の物動計畫遂行に重要な役割を果す若きエンヂニアーを明年度卒業生に求めて赴日した總務廳企畫處大森參事官は企畫院との打合せその他の任務を果して一ケ月ぶりで歸京したが「大體豫想程度の人員は確保出來る筈だ」と左の如く語つた

いろいろ困難な事情もあつて相當骨を折つた、企畫院としても滿洲の事情をよく了解して呉れて愼重な査定のうへ、各觀的情勢の許す範圍において、こちらの希望を容れることに話がついた、希望通りは難かしいらうが悲觀的な數字ではない、ついでに來年度百廿名の第一回卒業生を出す秋田の鑛工技術員協會養成所ほか酒田、立命館など視察して來たが、日、滿、露の青年達が非常に熱心であるばかりでなく、地元の應援ぶりも素晴らしく市の經營であるかのやうな感じを與へてゐる、しかも甲種工業學校などよりすべてにおいて遙かに優秀で、軍隊的訓練生活のなかから將來の滿洲國を擔ふエンヂニアが續々送られるのだと思ふと非常に嬉しく特に酒田では成績の一番が滿系であつたなど頼もしい限りであつた

包森匪四百潰滅

承德第五軍官區司令部發表＝北支〇〇地區に進出して共產軍の撲滅に寧日なき活動を續けて今春來十數次の戰鬪に赫赫たる戰果を收め引續き日本軍と協力〇〇地區の討伐に奮鬪を續けつゝある國軍精銳部隊四隊は去る廿日正午冀東平谷東方八キロの地點において匪首包森以下四百が移動中なるを探知し日本軍と呼應しこれを挾擊峻嶮な山岳地帶に激戰を展開、衆を恃んで頑强に抵抗する匪群に果敢なる猛襲を加へ殲滅的打擊を與へこれを四散せしめた戰果左の如し

敵の遺棄死體四二、捕虜六六〇、鹵獲小銃一四、同彈藥六六〇、手榴彈八、無電機二その他多數、わが方損害輕傷一

大連競馬	十月	第四次
一八日（金）		
一九日（土）		
二〇日（日）		
二六日（土）		
二七日（日）		

雨天順延　關東州競馬會　電三八四番

勞働者保護規則近く公布

豫て政府において愼重檢討を加へつゝあつた土建關係勞働者の保護管理を法制化すべく立案されてゐた土建勞働者保護規則（假稱）は此の程に至り漸く最後的檢討が完了したので愈よ一兩日中にこれを公布する運びとなつた、今回の保護規則を特に土建勞働者に限定したことは土建勞働者以外の鑛山勞働者については既に各起業者においてそれぞれ實施しつゝあるので法制中に加へることを避け、將來鑛山勞働者の保護管理を自主的に委任し得ない事情の發生した場合は更に考慮することとし、勞働者の過半數を占める土建勞働者に取敢へず實施されることゝなつたもので、同法においては勞働者の防止し得ざる事故によつて蒙つた不測の疾病、負傷等について補償、或は保育管理施設の規範等を明示し、專ら勞働者をして安んじて勞働に從事し得る如く勘案され、これが經費については起業者が負擔することゝなつてゐる

感謝の夕ひらく

國都をあげて黑死病と戰ふこと約一月、この間關東軍では防疫本部を設置して防疫にのり出し威力を遺憾なく發揮、全市民に心强き安堵を與へ流石のペストも遂に退却を開始、全滅も間もなくとみられてゐる、滿映では關東軍防疫本部のこの努力に感謝を表するため本部關係者全員を招待、廿一日午後七時から國防會館で映畫會を開催した

軍艦谷風進水式

【吳發國通】吳鎭守府發表＝來る十一月一日午前八時二十分藤永田造船所において吳鎭守府司令長官臨場の下に軍艦「谷風」の進水式を擧行せらる

山田中佐歸任

駐滿海軍武官府輔佐官山田海軍中佐は母堂の遺骨を携へて歸鄕中であつたが二十二日午後十時四十五分着京鳳凰列車で家族同伴歸任した

市内三分の二は破壞
重慶歸來米人談

【香港廿一日發國通】最近重慶より香港に來つた一アメリカ人は最近の重慶の狀況につき次のやうに語つた

重慶は日本空軍度々の爆擊で市内の三分の二は破碎されその跡には到るところ堀立小屋が立てられてをり從前の重慶の面影は全く失はれてしまつた、重慶市政府は未だ市内にあるが、國民政府の各機關はいづれも郊外四五キロ乃至十八粁のところに散在してゐるから各車が少くなつてゐるから各機關相互の連絡は極めて困難で、各自ばらばらに仕事をしてゐる、抗戰に直接關係の少い各機關の一部は既に遠く甘肅省天水に移されたともいはれ現在重慶附近に殘つてゐるのは抗戰に直接關係ある院部のみであるこれ等の建物は斷崖を利用して防空に苦心してゐる

創作品展も延期

滿洲發明協會主催第四回全滿學童創作品展覽會は全滿學童の手になる創作品八百餘點の出品も終り廿三日から國都敷島高女で開催されることとなつてゐたが、國都を襲つたペスト禍のためこれが終熄時まで無期延期された

川口松太郎氏來滿

大衆作家川口松太郎氏は滿洲視察の爲廿二日入港の日滿連絡船うすりい丸で大連へ到着した、滿洲ははじめてだが別に用事があるわけではない、滿映の方に一切スケヂュールは任してあるが、約一ケ月の豫定で全滿を步いて見たいと思ふ、今度有島賞を受賞した開拓文學「土と戰ふ」の作者宮正夫君は僕が芥川賞に推薦した關係もあり是非逢ひたいと思ふ、なほ大衆文壇と新體制については今のところ何等束縛は受けてゐないが、內閣情報局が確立されゝば何等か指揮を受けることとなると思ふ、併し題名等はかなり氣をつけて反時局的なものは一切排擊してゐる、僕の新作「惡女房」も「晴小袖」と改題したやうな有樣だと語つたが一兩日大連に滯在の豫定である

伸びよ銃後の女性

銃後女性を閱するムッソリーニ伊首相

×

市の肝煎りで出來上つた酪農會社の話だ、ねえいまに國都に純良な牛乳が飲んでも飲みきれないやうに供給されますよ、しかもすこぶる安價でね

剩つたら牛乳風呂を沸かせつて、とんでもない、剩餘は處理方法がいくらもある、バター、チーズね、え大豆のバターなんか實現するのは近きにあります……とたいした提灯だ

の横田財務處長

僕これから南嶺の牧場に一杯やりに行く、イヤお酒ぢやありません牛乳をね、今ゐる乳牛は二十頭、近く日本から優良なやつ二百頭が輸入するんですからすばらしいでせうと語る市公署

けふの天氣　南西の風晴後一時曇後小雨
最高　一二・五
最低　零下六・二

家庭

此の度認識された 眞の清掃目標 共同目的を忘るな

此の度の國都のペスト禍は、家庭に於ける防疫の必要なことを自覺させ、茲にはからずも今まで閑却されてゐた「家屋清潔」の眞の目標が徹底的に認識される結果となりました、それは去る十三日に全市一齊に施行された家屋大掃除日に於ける市民の方々の

眞劍 な清掃ぶりによつて窺ひ知ることが出來たのであります、つまりこれまではたゞ習慣的に掃除をするばかりであつたものが、這般の大掃除の場合は防疫、保健、衛生の意義を充分に理解されてどのお家庭でも徹底的な清掃を斷行されました、これがよき教示となつて今後家屋

清潔 の目標が「眞の清掃」に改つてゆくことは當然で、まことによろこばしいことゝ言はねばなりません、こゝに春秋二回の清潔法による大掃除を除いて從來各家庭で平常とつてをられた家屋清潔の標準を從つかに分類してみますと

(一)床、道具、壁、窓、敷物等に塵埃が殘つてゐても目につかない限り放置する
(二)今日は來客があるから窓ガラスを拭き、障子の棧に積つた塵埃を拂ふといつたやうな所謂

見榮 のための掃除で眞の清潔が目的でない
(三)衛生上の立場より掃除の眞意を理解してその方法に對しても相當の計畫を以て行動する、つまり毎日掃除をする上に順序を決めて先づ臺所次は便所、それから玄關、庭先等を清潔にするといふ掃除法といつたやうに分けることが出來ます、そして皆様のお家庭ではこの三番目の

方法 をとつてゐられたわけですが、今度の大掃除ではこの方法だけでは未だ不完全であることに氣づかれたことゝ思ひます、つまりこれからの生活では外界との聯絡協同のない個人的な清潔は決して眞の目標ではないからです、たとへば自分の家に鼠が出るからといつて鼠の穴をすつかりふさぎ、床下一面に石灰をまいたとしても、これでは單に自分の家から鼠や蚤を追ひ拂ふだけで、或は

隣家 に、あるひは二階にこれらの危險物はどんどん逃げて行く結果となります、勿論個人的の掃除は徹底的に行ふのですが同時に隣友相扶の精神を沒却してはなりません、これと同時に公共的な觀念に基く措置も絶對に必要なことです、例へば塵埃を出來るだけ少くし、道路を清潔にし、廢品の處理を行ひすべて共同目的に基く清潔を心掛けるべきことに氣づかれたことと思ひます

寶鑑帳

庖丁のサビ 庖丁の錆を防ぐには使用後タワシに磨粉をつけてよくみがき、きれいにすゝいでから丁寧にふいておくとよろしい、平常使はないものは種油の類を塗つておいてもよく、又煎つた糠の中に入れておいても效果があります

古レコード 廢物になつた古レコードは細かく碎いて、一晩アルコールに浸けておきますとどろどろになりますから、これを木の箱やその他好みの器の内側にぬりつけると、完全な水盤が出來ます

家庭科學 危險な玩具塗料

玩具に使つてある塗料で最も危險なものは砒素ですがこれは黄色塗料の中に多く含まれてゐる事があります、たとへば張り子の達磨等をいぢつてゐて中毒したといふやうな例もありますので注意が肝要です、砒素についでは鉛が危險です、之は粘土製の鳩ポッポ等の繪の具によく混じてあります、總じて玩具に塗つてある色が剝げるものは特に危險物として注意しなければなりません、これと反對に安心の出來る塗料は鬱金の黄、胡粉の白、朱砿の紫、銀箔、紺青等を擧げることが出來ます

衛生 高血壓症、動脈硬化症

人間は男女を問はず四十前後になると更年期に入つて動脈が硬化しかけ、血壓も從つて高くなる傾向があります、之を高血壓症、動脈硬化症といひます、私共は青年期に結核初老期に高血壓症や癌腫等を豫防し、一面惡疫に用心して天壽をつつたなら大部分の者は天壽を全うすることが出來るわけです、この高血壓症を豫防するためには何よりも先づ腎臟炎にかゝらぬことが必要です、次に腎臟炎の原因としては扁桃腺炎が最も多く、從つてこの注意が肝要です(もつとも腎臟炎は扁桃腺と無關係にも起きます)それで壯年期に入つたならば血壓の測定をなりしますからその部分に油を時々さしておくか、ワセリン又はポマードをぬつておきますと水はじきがよく、ずつと長保ちが致します

幼兒の保健食

◇煮干粉、干海老粉……煮干又は干海老はごみをとり、水をかけてザッと洗ひ、よく乾かしてほうろく又はすきやき鍋で煎ります、それをすり鉢に入れて細かくすりつぶし、これを罐或は罎に入れて保存します

◇むし饅頭……卵の代りに牛乳一杯をまぜ合せて水でとき、大豆粉を百瓦、メリケン粉百瓦、黒砂糖白瓦、重曹小匙一杯をまぜ合せて水でとき、おだんごに丸められる位の硬さとしてまるめ、竹の皮を四角に切つて下に敷き蒸器で二十分間位むしますこのお團子の中に薩摩芋のふかしたものを詰めてもよろしいです

嫉妬心

今迄一人つ子だつたとか、末つ子だつたのに下に弟や妹が生れたために、嫉妬心が強くなつて來たといふやうなことを訴へられるお母さんがありますが、嫉妬心の處置などについては、親は隨分手を燒きます、このやうな子供は、嫉妬の餘り赤ちやんをつねつたり、ひつかいたりするので、すぐそれと感づきますが、時によると、一見しただけでは全然見當もつかないやうな場合もあります、今までおとなしい子供だつたのに急に亂暴になつたとか、目立つて急にあまえて來て言葉まで赤ちやんのやうになるとか、食物を食べなくなり、さてはおもらしをしたりするといふやうな場合がありますかういふときには嫉妬心といふ原因を考へてみる必要があります、つまり自分にだけ注がれてゐた親の愛情が新しく出來た自分の仲間に向けられるので何とかして自分の方に親の注意を引き戻さうといふはかない努力がかういふ結果を生んで來るのです、それでずつと前から新らしく出來る母親は赤ちやんが生れてくる自分の弟なり、妹なりに對する心構へを作らしておくといふ準備工作は絶對に必要なことであります

獻立 松茸入り加藥ご飯

四人前の材料としてお米四合、昆布出汁四合、松茸四十匁、人參少し(一寸ぐらゐのもの)ほうれん草五株、お酒少し(八勺位)醤油少し(二勺位)を用意します、松はお米に混ぜて炊き上げ、人參は下煮をして混ぜます、調味料の加へかたは普通の加藥で飯の作り方と同じにすればよいのです

おち葉の頃

秋の榮養價 秋の食物

婦人隨想

秋といへば松茸を思ひます、しかし松茸の榮養價値はまことに微々たるもので、百分の十一グラムといふ貧弱な含水炭素を持つてゐるに過ぎません、でも、松茸のもつ匂ひは他の追隨を許さぬもので、食慾増進に效果甚大なる物があります、しかし不消化物ですから、料理をする人は充分氣をつけ、火をよく通して下さい、次に栗も秋を代表する食物です、生栗には百分の三十六といふ含水炭素をふくみ、カロリーをうんと出してくれますから、力のいる仕事をする人はどんどん召上つて下さい、これも味覺をそゝる食物です、栗を茹でゝたべる場合、澁皮になやみますが、これを簡單にとる方法は、茹でてすぐに、水の中にちよつと入れればよいのです、但し長く入れて置くと水つぽくなりますから注意して下さい、薩摩芋も又秋を代表する食物の一つですが、これにも人體動力の淵源といふべき含水炭素を百分の廿八グラムから卅二グラムもつてゐますので、身體を使ふ人には必要な食物です、熱量は百グラムで百二十から百四十といふことになつてゐますから、勞働をして筋肉を使ふ人には最もいゝものでせう、薩摩芋をたべたら肥えるのはその結果ですから、瘦せたい人は食べることをつゝしまねばなりません(増山ひさ子)

貴重な革製品 手入れが大切 ―古物も再生出來る―

トランクを始めミット、グローブ等その他一切の皮革製品は時節柄貴重なものになりましたので、平常から特に手入れが大切ですそれには時折りグリセリンを薄く塗つておくやうにして下さいこの方法を實行しますと何年經つても色があせず、いつも新品のやうになつてをります、古くなつたものゝ再生法としては、最初に、少量の曹達を入れた水溶液を作つてこれをブラシに浸してこすり、拭きとつて自然に乾かします、又すつかり古びた皮革製品でしたらアマニン油等で軟かくして海綿にほんの少しテレピン油をつけて磨いて下さい、尚ほグリセリンやアマニン油は藥店に、テレピン油は繪具の材料店にありますが、手に入り難いやうでしたらそれらの油類の代りにワセリンを使はれても効果があります

洋傘の手入れ

洋傘を長保ちさせる方法は、洋傘の一番弱點である骨の合せ目の錆を防ぐことです、これが錆びるとそこから骨が折れたり、バラバラにはづれたりしますから

ツコの理料 松たけは長煮をするな

松茸にしろ、初茸にしろすべてのきのこ類を調理するにあたつて特に注意しなければならぬのは、餘り長時間煮たり、高熱で燒いたりすると折角の香も味も大部分は消えてなくなりますから、長く火にかけることは禁物だといふことであります、特に松茸などは落松葉等腐つた植物質を榮養にして生育したため、その體を造つてゐる纖維なども、野菜にくらべて非常に弱く、從つて高い熱にあへばすぐ分解してしまふのです罐詰めの松茸が風味にとぼしいのもこの理由があるからです

すべきです、それで血管をやはらかくして血液の流通を滑らかにするには食物による豫防法が最も效果があります、それには肉食を少くし、菜食を重んずること、常に便通をよくすること等は最も必要で特に卵黄、バター、魚肉等のビタミンDが豐富な食物は制限して穀物、馬鈴薯、果實、野菜を食べること次に煙草を禁止すること、精神的過度の興奮を避けること等が必要であります

ラヂオ

あさ

七、〇〇(新京)建國體操、天氣豫報
七、一八(大連)入港船のお知らせ
七、二〇(新京)ニュース
七、三〇(新京)早朝講話
七、五〇(大連)初等滿洲語講座 幸勉
八、二〇(新京)氣象通報
八、二五(新京)朝の音樂(レコード)合唱と吹奏樂 一、國の鎭め 二、忠誠行進曲 三、樂劇タンホイザーより「大行進曲」(ワーグナー作曲)四、歌劇アイーダより「大行進曲」(ヴエルデイ作曲)帝國海軍々樂隊他
八、四五(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東、奉)經濟市況
九、五〇(新京)幼兒の時間「童謠」一、狐のだんぶくろ(百田宗治作詞、中山晉平作曲)二、針店のお客(葛原しげる作詞、杉山はせを作曲)三、夕やけ(久保田作詞、大和田愛羅作曲)四、落葉の踊り(鹿島鳴秋作詞、弘田龍太郎作曲)五、お宮の森(西條八十作詞、佐和輝禧作曲)六、お祭り(北原白秋作詞、弘田龍太郎作曲)瓊町子(伴奏)銀の鈴オーケストラ
一〇、〇五(大連)家庭メモ
一〇、一〇(大連)料理獻立
一〇、二〇(奉天)家庭の時間「石炭の上手な焚き方」
一〇、四〇(新京)食料品値段 依田はま

ひる

一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報
〇、〇一(奉天)經濟市況
〇、〇五(大連)箏曲「楓の花」(三絃本手)下川雪子(三絃替手)岡田とめ(尺八)下川朗童
〇、二二(大連)歌謠曲(レコード)一、旅の責任 隨口都雁、横山郁子、二、護山川林伊佐緒、横山郁子
〇、三〇(東、新)ニュース
一、〇五(東京)經濟市況
一、五〇(奉天)經濟市況
二、五五(新京)氣象通報
三、〇〇(東京)婦人の時間
三、二〇(東京)經濟市況
三、三〇(東京)教師の時間「紀元二千六百年奉祝唱歌指導」(合唱)東京音樂學校師範科生徒(指導)澤崎定之(ピアノ伴奏)水谷達夫
四、〇〇(東、新)ニュース
四、三〇(奉天)經濟市況
五、三〇(新京)レコード=ベートーヴエン特輯=第二回 交響曲第二番ニ長調作品三六 ロンドン・フィルハーモニツク管絃樂團(指揮)ビーチヤム

よる

六、〇〇(東京)子供の時間 童話劇「のび行くアジア」一(大谷要三作)池田忠夫他
六、二〇(新京)コドモの新聞
六、二五(錦縣)講演「錦州省の資源を語る」竹内哲夫
六、五〇(新京)國民メモ
六、五五(新京)カレントトピックス
七、〇〇(東、新)ニュース 告知事項、今晩の番組
七、三〇(東京)國民歌謠、奉頌歌「靖國神社の歌」(陸軍省、海軍省選定)(指導)城多又兵衛(合唱)日本放送合唱團(伴奏)東京放送管絃樂團
七、四〇(東京)ニュース演藝
八、〇〇(大連)義太夫さはり集一、生寫朝顏日記「宿屋の段」(淨瑠璃)吉田祖登 二、攝州合邦辻「合邦内の段」(淨瑠璃)田中三升 三、碁太平記白石噺「揚屋の段」(淨瑠璃)佳江仙龍、三味線竹本旭勝
八、四〇(東京)ラヂオ時局讀本(上)
八、五〇(哈爾濱)錄音=對日=滿洲開拓リポート
九、〇〇(奉天)講演
九、三〇(大阪)ラヂオスケッチ
九、三九(東、新)時報、ニュース、ニュース解説、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

婦人と子供の時間

(前九・五〇)幼兒の時間、童謠「狐のだんぶくろ」他六曲(一〇・〇五)家庭メモ(一〇・一〇)料理獻立(一〇・二〇)家庭の時間「石炭の上手な焚き方」(一〇・四〇)食料品値段(後三・〇〇)婦人の時間(六・〇〇)子供の時間、童話劇「のびゆくアジア」(六・二〇)コドモの新聞

列車時刻

【發】

▼奉天方面行▲

行先	時刻
大連行 急	三・三〇
奉天行	六・三九
釜山行(ひかり)	七・四〇
奉天行	八・四五
大連行 急	九・三〇
營口行	一〇・三〇
奉天行	一一・二五
四平街行	一三・〇五
大連行(あじあ)	一四・〇〇
大連行	一四・三〇
四平街行	一五・三五
大連行	一六・五九
釜山行(のぞみ)	一七・一〇
北京行	一八・四五
四平街行	一九・四〇
大連行 急	二一・四〇
大連行	二二・五五
大石橋行	二三・三〇
奉天行	二三・五五

▼哈爾濱方面行▲

行先	時刻
哈爾濱行 急	四・〇八
德惠行	五・一五
哈爾濱行	六・三二
哈爾濱行	八・〇五
哈爾濱行 急	九・二六
哈爾濱行	一三・〇〇
哈爾濱行(あじあ)	一五・〇二
德惠行	一八・〇五
哈爾濱行	一九・三〇
哈爾濱行	二二・四〇
牡丹江行	二三・五〇

▼圖們方面行▲

行先	時刻
吉林行	六・五五
羅津行(あさひ)	八・〇〇
圖們行	九・〇〇
吉林行	一三・一五
清津行	一五・二五
吉林行	一九・一〇
羅津行	二二・二五

▼白城子方面行▲

行先	時刻
白城子行	七・一五
前郭旗行	一七・〇〇
白城子行	二二・〇〇

【着】

▼大連方面より▲

發駅	時刻
大連發 急	三・五八
奉天發	六・二二
大連發	七・二七
大連發 急	七・三〇
大石橋發	八・四〇
四平街發	九・四六
四平街發	一〇・四九
北京發	一一・五〇
奉天發	一二・四五
釜山發(のぞみ)	一三・二〇
大連發	一四・五〇
大連發	一六・四〇
大連發(あじあ)	一七・五五
營口發	一九・二〇
大連發(はと)	二〇・一五
奉天發	二一・四八
四平街發	二二・五三
釜山發(ひかり)	二三・一六
奉天發	二三・二九

▼哈爾濱方面より▲

發駅	時刻
德惠發	〇・三五
哈爾濱發	三・一八
牡丹江發	六・一八
哈爾濱發	七・三〇
德惠發	一〇・五七
哈爾濱發(あじあ)	一二・五七
哈爾濱發	一四・〇〇
哈爾濱發	一六・五一
哈爾濱發	二〇・〇〇
哈爾濱發 急	二二・三〇
哈爾濱發	二三・四五

▼圖們方面より▲

發駅	時刻
羅津發	八・四二
吉林發	一一・〇四
吉林發	一四・二六
清津發	一六・三六
圖們發	二〇・五〇
羅津發(あさひ)	二二・四五
吉林發	二三・四一

▼白城子方面より▲

發駅	時刻
白城子發	九・一七
前郭旗發	一三・二〇
白城子發	一九・〇五

出船入船

大阪商船出帆
扶桑丸 十一月二日
らぷらた丸 十月廿三日
うすりい丸 十月廿四日
さんとす丸 十月廿六日
熱河丸 十月廿七日
門司、神戸行 (午前十一時大連出帆)
三角 鹿児島那覇行 午後三時大連發
事務所=大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビューローで連絡切符發賣

大連、長崎、鹿兒島航路 日本郵船株式會社
大連行 ○○丸 十月廿日 廿一日
鹿兒島發 長崎發 大連着
十一月一日 二日 五日
鹿兒島行 ○○丸
大連發 長崎着 鹿兒島着
十月廿六日 廿九日 卅日